

5 %の危険率をかけてHotellingのT²検定をかけて合格する境界線として引かれたものである。この検定の結果、各母集団への帰属条件が $D^2_{\text{w}} \leq 10$ [Xは母集団名] である。したがって、産地推定において、遺跡出土須恵器がある母集団[X]の帰属条件を満足した場合、母集団[X]はその須恵器の産地である可能性がでた訳である。そして、年代の同時性も許容され、かつ、他に帰属条件を満足する母集団[Y]が存在しない場合、母集団[X]が有力な産地候補として上がってくる訳である。

表2をみると、蟠漫堤窯への帰属条件を満足するものは1点もないことがわかる。この結果、蟠漫堤窯は母集団のリストから消去されることになる。逆に、全ての試料は陶邑群に対しての帰属条件を満足する。また、内谷洞群、余草里群への帰属条件を満足する試料が何点かあるが、No.22、96の2点を除いて他はすべて、陶邑群への統計学的距離は近い。このことはほとんどの試料が陶邑群の須恵器胎土への類似性がより高いことを示している。

図1のRb-Sr分布図からもわかるように、今回分析した100の試料は非常によくまとまって分布しており、これらはすべて同一産地の製品である可能性が高い。そうすると、全試料が帰属条件を満足する陶邑群が最も有力な産地であると判断するのが妥当のように思われる。

第2節 野々井西遺跡出土初期須恵器の¹⁴C年代測定

川崎地質株式会社

1. 試料について

表1-1に野々井西遺跡の分析試料一覧を示す。

表1-1 分析試料一覧

試料番号	地区	遺構・層位	重量(g)	試料の種類
K I - 1	29-2		7.7	炭
K I - 2	灰原断面	西半分	10.5	炭

2. ¹⁴C年代測定結果

¹⁴C年代測定結果を表2-1に示す。また、巻末にテレダイイン社からのレポートを示す。

表2-1 ¹⁴C年代測定結果

試料番号	測定年代(y.B.P.)	測定番号
K I - 1	1540±80	I-17440
K I - 2	1560±80	I-17441

3. 測定値について

野々井西遺跡での2試料には、出土土器の形式編年によりいずれも5世紀前半頃の時期が与えられる（調査担当者による）。一方今回の測定値はA.D.410±80（K I - 1）、A.D.390±80（K I - 2）と、考古学的堆積時期とはほぼ一致する。また、K I - 2は窯跡の灰原の炭化材と推定できる。一般に炭化材の¹⁴C年代は、炭化した時期（窯の使用時期）ではなく、木（材）の生育時期を示す可能性が高い。したがって今回の分析結果は、灰原（窯の使用）の時期を5世紀前半頃であるとするのを否定するものではない。

4. まとめ

今回の¹⁴C年代測定結果から以下のことが言える。

- (1) 野々井西遺跡での¹⁴C年代測定結果は、試料を採取した灰原（窯の使用）が5世紀前半頃のものであるという考古学的な推定を否定しない。

第V章　まとめ

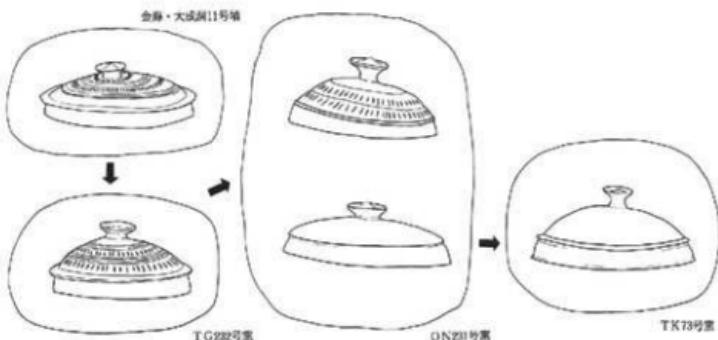
野々井西遺跡は、弥生時代の小さな集落遺跡である。堅穴住居址や集落を防御する溝などが検出された。谷底からは、土器などが多数出土した。

陶邑古窯址群の中に所在する野々井西遺跡からは、古墳中期の須恵器窯跡も検出された。従来の陶邑古窯址群の支群名としては大野池支群に相当するので、大野池231号窯（ON 231号窯）と命名された。以下、遺構・遺物に分けて、調査結果をまとめる。

（遺構） ① 旧石器時代の翼状剥片石核や剥片、縄文時代の石鏃や石匙などが出土したこと、この平野を見下ろす、こ高い、この丘陵上で、当時の人々が石器を作ったり、狩猟した結果を示すものなのだろう。② そのような山の上に、弥生中期末になって、突然に人々が山を切り開いて、溝を掘り、家を建てていた訳である（溝5、2号住居址など）。③ 弥生後期初頭になども、丘の上の人々の生活は続いた（1号住居址、3号住居址など）。④ 丘の裾にある谷底には、弥生中期以降、割れた土器や石器が投棄され続けた。⑤ 古墳中期になって、丘の頂部斜面に須恵器の窯が築かれることになり、再び山が切り開かれることとなった（ON 231号窯）。⑥ 谷底には、灰原から転げ落ちた須恵器片や窯関係の遺物が土砂や多量の松葉などと共に堆積し続けた。⑦ 古墳後期末になって、再び丘の上から、ごく少量の須恵器が出土するが、目立った遺構は認められない。⑧ 奈良後期になって、再び丘の上から、ごく少量の須恵器が出土したり、火葬骨壺が検出されたりしたが、小規模の土地利用に留まった様子である。⑨ 谷底には、鎌倉後期の瓦器碗や瓦が堆積していたが、それ以降の遺物は認められない。⑩ 現代の道路建設に伴う遺跡の発掘調査が行われるまでは、丘の上には、雜木林、谷底には樋管を伴うため池が存在し続けた訳である。

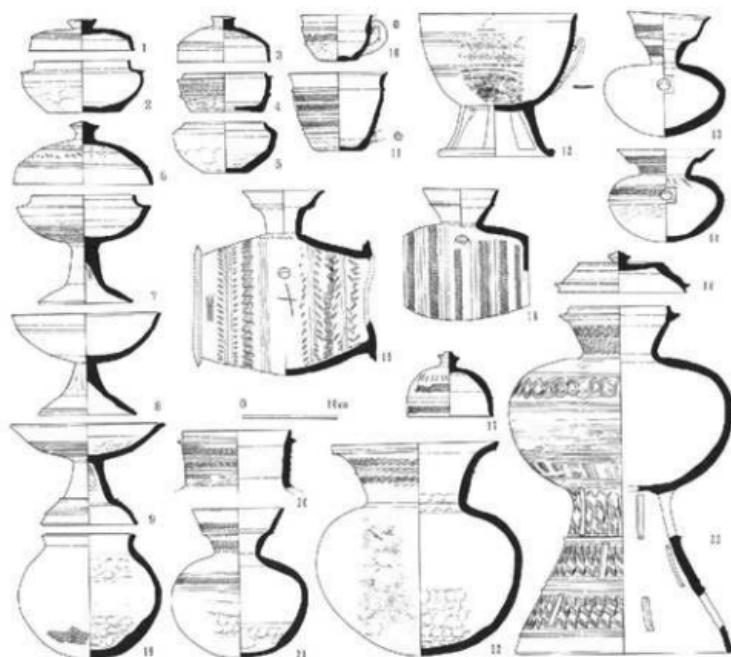
（遺物） ① 1号住居址・3号住居址出土のヘラ磨きが多用された弥生後期初頭の土器は、泉州北地域に於ける該期の基準資料となるものであった。② 1号住居址出土の銅鐸形土製品は、弥生後期初頭と時期を特定できる貴重な資料であった。中実で、文様もなく、粗雑な作りで、鋸部を殊更に強調したこの土製品は、従来発見されている銅鐸形土製品としては、最後の時期の銅鐸形土製品の姿を伝えるものとして、貴重なものであった。③ 1号住居址からは、鐵鏃、そして恐らくは鐵器用の砥石も出土したが、同時に石鏃、炉内からはサスカイトチップも出土した。石器社会から鐵器社会へと變る弥生中期～後期に於

いて、1号住居址出土の鉄器・石器の姿は、過渡期の社会の状況を示す例として、貴重なものであった。④ 他の遺構出土の弥生中期～後期の土器の中で、土坑123出土の口縁端部に藤蔓を折り込んだ鉢や土坑111出土の生駒西麓産の連続渦文が口縁端部外面に施された高杯などは珍しいものであった。⑤ 谷底からは、遺存状況の良い弥生中期の土器が多数出土した。中に、当時、広く流通していた生駒西麓産の土器を真似た土器があって、泉州地方で、その流行にあやかりたいと考えた土器生産者のいたことが推定された。⑥ 灰原および灰原流出の須恵器群は、初期須恵器の研究に貴重な資料を提供した。初期須恵器は、従来、発見資料数が少なく、器種構成など不明な点が多くかった訳であるが、今回出土したコンテナ1000箱の須恵器は、ほぼ当時の器種構成を、その量の点までも明らかにするものであった。⑦ 灰原および灰原流出の須恵器群の初期須恵器の中での編年的位置については、櫛描文が施された蓋について考えてみると、よく分る。先年、最古の須恵器と話題になった大庭寺遺跡発見の窯（TG232号窯）出土の蓋は、韓国古い陶質土器の蓋とよく似ている（第76図）。ON231号窯出土の蓋は、櫛描刺突文の施文方法が粗雑で、櫛描直線文もあるが、ごく少量で、ほとんどは沈線文である。従来、陶邑での最古の須恵器と考えられてきたTK85号窯・TK73号窯には、櫛描文の施された蓋はない。ON231号窯出土の蓋には、櫛描文が施されたものの方が多いが、無文のものも同時に存在する。より精巧なものから、粗雑なものへという変化の方向性がそこに見出せるなら、ON231号窯出土須恵器の編年的位置は明らかである。⑧ 壺の体部外面などに施された叩き目で、格子叩きは古いという従来の指摘に従えば、格子目叩きの少ない、あるいはごく少量のTK

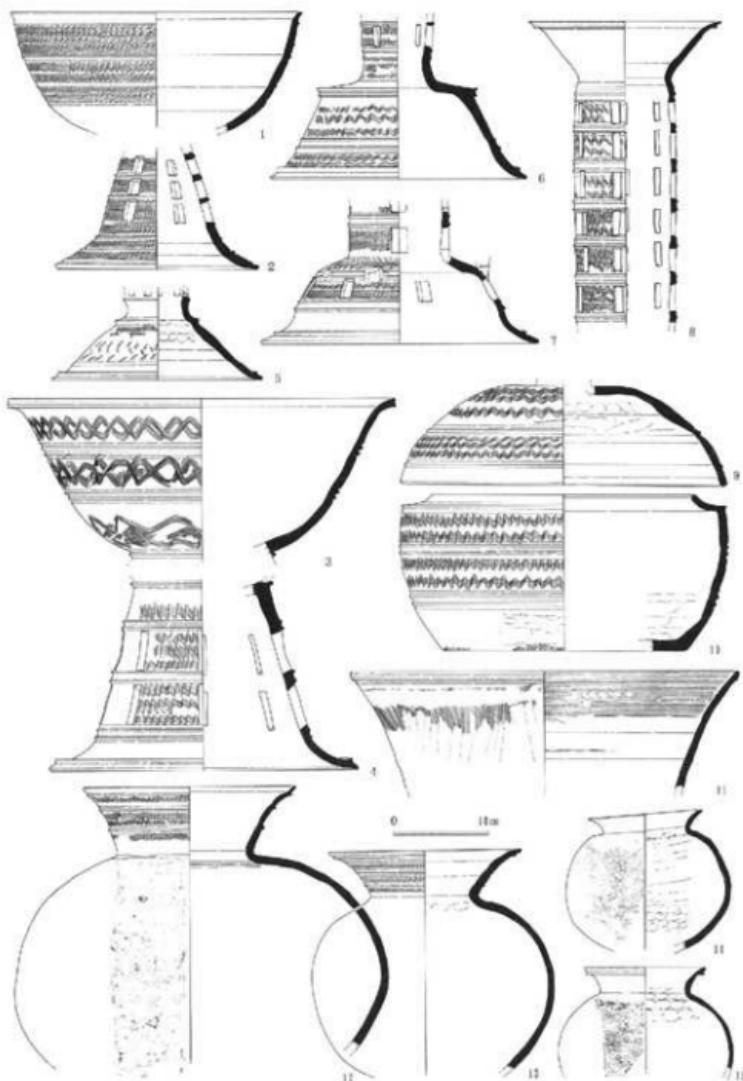


第76図 初期須恵器蓋の変遷

85号窯・TK73号窯より、56%もの量のあるON231号窯の須恵器は古い。⑨ ON231号窯出土須恵器には、上手に作られた製品から未熟な技術で作られた製品まで、随分と幅がある。上手に作られた製品の中には、筒形器台・鉢形器台・有蓋台付壺・有蓋大鉢などの殊更に飾られた器種がある。それらは、從来の日本にはない器種である訳だから、その焼成の点も含めて、明らかに韓國の工人もしくは韓國で技術を習得した工人の手になるものと考えられた。同時に出土する製品の中には、土師器の技法で作られたものがあり、土師器製作経験者の手になるものと考えられた。両者は、チームを組んでON231号窯で製品を焼いていたことが推定された（第77・78図）。⑩ ON231号窯出土須恵器の実年代を知るために灰原出土の炭片を¹⁴C年代測定した。結果は、A.D.390±80とA.D.410±80であった。薪に使われた材の年代が判明した訳である。今後とも、陶邑古窯址群内で、同様の測定が為されてゆけば、当否の問題も自ら解決するものと考えられた。



第77図 ON231号窯の初期須恵器(1~23)



第78図 ON 231号窯の初期須恵器(1~15)

第1表 出土遺物観察表

検査番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第13図1	図版36a-1	弥生土器 壺	口径 14.9 器高(33.2)	無文。体部外面はヘラ磨き。	弥生後期	1号住居址 北西部床面
2	36a-4	弥生土器 壺	腹径(15.6) 器高(18.4)	平底。風化著しい。	〃	〃
3	36a-2	弥生土器 壺	腹径(15.5) 器高(12.3)	脚部外面はヘラ磨き。	〃	1号住居址 南西部堆土
4	36a-3	〃	腹径(11.0) 器高(9.4)	風化著しい。	〃	〃
5	36a-5	弥生土器 イイダコ壺	口径 5.4 器高 8.7	丸底。口縁端に一孔。	〃	1号住居址 北西部床面
6	38+39	弥生土器 調理用土製品	幅 8.4 (6.0)	手づくね。無文。中実。	〃	1号住居址 ピット内
第14図1	図版41a-1	弥生土器 壺	口径 5.3 器高(8.9)	上げ底。体部外面ヘラ磨き。	弥生後期	3号住居址 埋土
2	41a-2	〃	口径(13.3) 器高 25.0	無文。風化著しい。	〃	〃
3	44a-3	〃	腹径(19.0) 器高(15.7)	櫛摺直線文。	弥生中期	溝5 C区(南端)
4	44a-2	〃	口径(18.6) 器高(6.7)	無文。	〃	〃
5	44a-1	〃	口径(32.2) 器高(6.1)	楕合口縁部。凹線文。	〃	〃
6	44a-4	弥生土器 壺	口径 9.6 器高 10.0	風化著しい。	〃	溝5 C区(北端)
7	44a-5	〃	口径(16.8) 器高(11.0)	生駒西麓産。外向叩き目。刷毛目。内面ヘラ削り。	弥生後期	溝5 C区(中央)
8	44a-6	〃	口径(18.8) 器高(6.2)	生駒西麓産。風化著しい。	弥生中期	〃
9	44a-7	弥生土器 高杯脚部	脚径(7.0) 器高(9.3)	脚部に円孔。外面はヘラ磨き。	〃	溝5 C区(南端)
第15図1	45a-6+7	弥生土器 壺	口径(18.4) 器高(28.0)	生駒西麓産。外面に瘤。	弥生中期	溝5 C区(南端)
2	45a-1	弥生土器 台付土鉢	口径(13.6) 器高(11.1)	把手。脚部に円孔。凹線文。	〃	溝5 D区(北端)
3	46a-1	弥生土器 壺	口径(12.3) 器高(13.7)	無文。口縁端部が三角形。	〃	溝6
4	47a-1	〃	口径(11.1) 器高(12.2)	櫛摺痕状文。櫛摺直線文。	〃	溝7B区
5	48a-2	〃	腹径(23.5) 器高(13.1)	風化著しい。内面は刷毛目。	〃	土坑2
6	48b-2	弥生土器 鉢	口径(7.4) 器高(5.4)	斜線文。外面下部はヘラ削り。	〃	土坑35
7	48c-1+2	弥生土器 壺	口径(9.0) 器高(10.3)	櫛摺直線文。	〃	土坑53
8	48c-3	弥生土器 壺	口径(23.4) 器高(9.5)	口縁端部が肥厚。	〃	〃
第16図1	図版49a-1	弥生土器 壺	口径(26.6) 器高(9.9)	櫛摺痕状文。櫛摺斜文。楕合口縁部。	弥生中期	土坑66

掲開番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第16回2	49a-2・2'	弥生土器 高井脚部	脚径 11.4 器高(12.4)	脚部内面に絞り目。	弥生中期	土坑66
3	50a-1・1'	須恵器 甌	口径(36.4) 器高(11.8)	外面は平行叩き。内面は荷造波。	古墳後期	土坑94
4	51a-b	弥生土器 高杯	口径(41.0) 器高(6.8)	牛軛西龍虎。竹管文。連續漢文。 貼り付け突帯。内面刷毛目。	弥生後期	土坑111
5	52a-1~2"	弥生土器 鉢	口径(27.8) 器高(4.7)	口縁部折り曲げ。櫛描波状文。	弥生中期	土坑123
6	57e-1	弥生土器 台付鉢	腹径(32.2) 器高(11.1)	脚部端に円孔。円錐文。	〃	49・50区周辺
第17回1	図版61a-1	弥生土器 甌	口径 23.9 器高(24.0)	櫛描箇状文。円形浮文。 牛軛西龍虎の縁を模倣。	弥生中期	谷底土器群
2	61b-1	〃	口径(24.6) 器高(28.5)	櫛描箇状文。櫛描刺突文。櫛描 波状文。櫛描波状文が特異。	〃	〃
第18回1	図版62a-5	弥生土器 甌	口径(29.8) 器高(12.8)	櫛描箇状文。円形浮文。 牛軛西龍虎の縁を模倣。	弥生中期	谷底土器群
2	67b-1~4	〃	口径(20.1) 器高(6.6)	櫛描箇状文。 牛軛西龍虎の縁を模倣。	〃	谷底堤東
3	62a-4	〃	腹径(15.3) 器高(12.2)	櫛描直線文。櫛描波状文。	〃	〃
4	67a-1~3	〃	口径(20.8) 器高(28.6)	櫛描波状文。櫛描直線文。 櫛描箇状文。	〃	谷底土器群
第19回1	図版62a-2	弥生土器 甌	口径(16.1) 器高(11.6)	櫛描直線文。櫛描刺突文。	弥生中期	谷底土器群
2	62a-3	〃	口径 11.3 器高(9.1)	櫛描波状文。櫛描箇状文。 櫛描直線文。	〃	〃
3	62a-1	〃	口径(25.2) 器高(34.8)	櫛描波状文。櫛描箇状文。 櫛描直線文。円形浮文。	〃	〃
第20回1	図版63a-2	弥生土器 甌	口径(20.3) 器高(15.1)	無文。外面はヘラ磨き。	弥生中期	谷底土器群
2	63a-3	〃	口径(17.6) 器高(15.4)	無文。口縁部に穿孔。	〃	谷底セクション 東館
3	63a-4	〃	口径 14.2 器高(12.6)	〃	〃	谷底土器群
4	63a-8	〃	口径 20.7 器高(6.9)	無文。口頭部外面はヘラ磨き。	〃	〃
第21回1	図版63a-1	弥生土器 甌	口径(18.9) 器高(16.0)	無文。外面はヘラ磨き。	弥生中期	谷底土器群
2	63a-5	〃	口径 20.3 器高(8.7)	櫛描波状文。円形浮文。	〃	谷底セクション 東館
3	63a-7	〃	口径(19.2) 器高(6.8)	無文。	〃	谷底土器群
4	62a-6	〃	口径 20.5 器高(5.6)	口縁部外側に円形浮文。	〃	谷底セクション 東館
5	63a-6	〃	口径(16.1) 器高(5.5)	口縁部外側に四線文と竹管文付 きの円形浮文。	〃	〃
6	62a-7	〃	口径(24.5) 器高(18.1)	口縁部外側に四線文。	〃	谷底土器群
第22回1	図版65a-1	弥生土器 甌	口径 13.1 器高 20.4	内外面刷毛目。外面下半部は、 ヘラ削り。	弥生中期	谷底堤東

押岡番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第22図2	図版65a-2	弥生土器 壺	口径 13.4 器高(12.6)	外面刷毛目。	弥生中期	谷底セクション 東側
3	65a-4	タ	口径 15.0 器高(14.6)	外面叩き目。刷毛目。内面ヘラ削り。	タ	谷底土器群
4	65a-3	タ	口径(19.6) 器高(13.5)	外面に縦。内面刷毛目。	タ	谷底セクション 東側(段下層)
5	65a-5	タ	口径(17.1) 器高(6.7)	口縁端部が受け口状。肩部に斜線文。	タ	谷底土器群
6	65a-6	弥生土器 大甕	口径(38.3) 器高(16.1)	無文。	タ	タ
7	65a-7	タ	口径(40.1) 器高(28.7)	底部はヘラ削り。	タ	谷底セクション 東側
第23図1	図版64b-1	弥生土器 台付鉢	口径(26.9) 器高 24.8	凹線文。円孔。	弥生中期	谷底土器群
2	70b-1	タ	口径(25.0) 器高(11.8)	貼り付け突帯文。刷毛目。	タ	タ
3	73a-1	弥生土器 生駒西麓産の 台付鉢	口径 38.5 器高(14.8)	生駒西麓産。楕円瓶状文。割突文。斜線文。	タ	谷底堤東
第24図1	図版66a-1	弥生土器 高杯	口径(30.4) 器高 21.7	内外面へラ磨き。肩部内面はヘラ削り。「門盤充填」。	弥生中期	谷底土器群
2	66a-2	タ	口径(27.8) 器高 19.3	脚部は途中で蓋がされている。「門盤充填」。	タ	タ
3	66a-3	タ	口径 26.4 器高(15.5)	内外面へラ磨き。円盤充填。	タ	タ
第25図1	図版71b-1	弥生土器 小型鉢	口径(5.2) 器高(3.4)	底径。浅鉢。	弥生中期	谷底土器群
2	71b-5	弥生土器 圓台	口径(6.7) 器高(4.0)	手づくね。浅鉢?	タ	谷底堤東
3	71b-4	タ	口径(7.1) 器高(5.2)	内面にクモの巣状の刷毛目。	タ	谷底セクション 東側
4	71b-2	タ	口径(6.8) 器高(5.4)	外面はヘラ削り。	タ	谷底土器群
5	71b-3	タ	口径(6.9) 器高(4.9)	内面にクモの巣状の刷毛目。 外面はヘラ削り。	タ	タ
6	66a-5	弥生土器 高杯	口径 23.9 器高 20.8	外面に凹線文。ヘラ磨き。 肩部内面はヘラ削り。	タ	タ
7	66a-4	タ	口径(22.5) 器高(14.9)	外面に凹線文。ヘラ磨き。	タ	タ
8	66a-6	タ	口径(10.3) 器高(17.4)	刻み目。枕線文。円孔。	タ	タ
9	66a-7	弥生土器 高杯脚部	口径(10.6) 器高(9.1)	枕線文。円孔。	タ	谷底セクション 東側
第26図1	図版64a-2	弥生土器 生駒西麓産の木差	口径 9.1 器高 23.9	斜線文。櫛撻直線文。 生駒西麓産。	弥生中期	谷底セクション 東側
2	64a-1	弥生土器 縦縫壺	口径 6.0 器高 16.6	櫛撻横撇文。櫛撻直線文。櫛撻波状文。	タ	谷底セクション 中
3	63a-9	弥生土器 壺	口径 18.2 器高(8.1)	無文。風化著しい。	弥生後期	谷底セクション 東側
4	74b-1	弥生土器 長頸壺	口径 16.6 器高(19.3)	無文。肩部に線刻。風化著し。	タ	谷底堤東

辨図番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第26図5	図版74b-2	弥生上器 台付き盤	腹径(16.9) 器高(8.1)	無文。風化著し。	弥生後期	谷底セクション 東頭
6	74b-3	タ	腹径(16.9) 器高(15.0)	タ。	タ	谷底堤東
第27図2	図版76a-1	翼状鋸片 石鏃	長さ3.0 幅3.4 厚さ1.0	サスカイト。重さ11.9g。	旧石器	土坑58
1	76a-2	タ	長さ4.1 幅4.4 厚さ1.1	タ。重さ21.2g。	タ	34区 包含層
3	76a-3	石鏃	長さ3.4 幅3.0 厚さ0.4	タ。重さ2.4g。凹基式。	縄文	西側調査区 南東端包含層
4	76a-4	タ	長さ1.9 幅1.3 厚さ0.3	タ。重さ0.3g。凹基式。	タ	29-2区 灰原中
5	76a-5	石匙	長さ3.6 幅5.1 厚さ0.6	タ。重さ6.6g。横型。	タ	16区谷中 包含層
6	76a-6	エンド スクレイパー	長さ6.0 幅3.1 厚さ1.5	タ。重さ21.7g。表皮付き。	タ	34区 包含層
7	76a-7	翼指形 スクレイパー	長さ3.0 幅3.3 厚さ0.5	タ。重さ4.3g。風化著し。	タ	15区谷底 セクション東側
8	76a-8	サイド スクレイバー	長さ3.7 幅7.2 厚さ0.7	タ。重さ18.3g。	タ	灰原下層 地山面
9	図版76b-1	石鏃	長さ2.7 幅1.5 厚さ0.4	サスカイト。重さ1.0g。凹基式。	縄文	灰原下層 地山面
10	76b-2	タ	長さ3.1 幅1.4 厚さ0.5	タ。重さ2.2g。凹基式。	弥生中期	43K 包含層
11	76b-3	タ	長さ3.3 幅1.4 厚さ0.5	タ。重さ1.9g。凹基無基式。	タ	土坑108
12	76b-4	タ	長さ4.9 幅1.7 厚さ0.9	タ。重さ6.9g。凹基有基式。	タ	1号住居址 土坑c
13	76b-5	タ	長さ6.1 幅2.5 厚さ1.2	タ。重さ15.8g。凹基有基式。	タ	15区谷底 弥生上器-羽毛器群
15	76b-6	タ	長さ3.9 幅2.5 厚さ0.8	タ。重さ7.4g。凹基有基式。	タ	26区 包含層
14	76b-7	タ	長さ(2.2) 幅(2.2) 厚さ0.7	タ。重さ3.9g。凹基有基式。	タ	1号住居址 北西部埋土
	76b-8	不定形刃器	長さ(2.8) 幅(2.2) 厚さ0.5	タ。重さ2.8g。	タ	33-3区
	76b-9	タ	長さ(3.0) 幅(1.9) 厚さ0.9	タ。重さ4.9g。	タ	41区 包含層
	76b-10	タ	長さ(3.5) 幅(3.4) 厚さ1.0	タ。重さ10.7g。	タ	42区 包含層
	76b-11	タ	長さ(3.4) 幅(3.1) 厚さ0.7	タ。重さ6.6g。	タ	ピット96
	76b-12	タ	長さ(4.0) (2.1) 幅(2.1) 厚さ0.7	タ。重さ5.8g。	タ	42区 包含層
	76b-13	タ	長さ3.2 幅3.9 厚さ0.9	タ。重さ10.8g。	タ	33区 包含層
第27図16	図版77a-1	不定形刃器	長さ3.1 幅3.9 厚さ0.8	タ。重さ26.3g。	タ	15区谷底 セクション東側
	77a-2	タ	長さ(2.7) (4.4) 幅(4.4) 厚さ0.6	タ。重さ5.9g。局部削制。	タ	15区谷底 弥生上器-羽毛器群

辨認番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
	図版77a-3	不定形刀器	長さ 3.3 幅 5.3 厚さ 1.1	サスカイト。重さ15.9g。	弥生中期	耕土中
	77a-4	〃	長さ 3.4 幅 4.8 厚さ 0.9	〃。重さ10.1g。	〃	土坑66
	77a-5	〃	長さ 3.6 幅 (3.5) 厚さ 0.8	〃。重さ8.4g。	〃	土坑10
第27回18	77a-6	〃	長さ 3.3 幅 6.9 厚さ 1.2	〃。重さ24.2g。	〃	22-3区
	77a-7	〃	長さ 6.1 幅 5.9 厚さ 1.4	〃。重さ42.2g。	〃	耕土中
第27回17	図版77b-1	不定形刀器	長さ 4.4 幅 5.7 厚さ 2.0	サスカイト。重さ47.2g。	弥生中期	15区谷底 土器群
19	77b-2	〃	長さ 4.3 幅 4.6 厚さ 1.5	〃。重さ26.3g。	〃	15区谷底 セクション更替
20	77b-3	〃	長さ 5.8 幅 9.4 厚さ 1.6	〃。重さ82.2g。	〃	15区谷底 土器群
	77b-4	刀器	長さ 3.6 幅 5.0 厚さ 0.9	〃。重さ17.8g。接合資料。	鶴文	34区 包含層
	〃	〃	長さ 3.0 幅 4.1 厚さ 0.8	〃。重さ8.9g。接合資料。	〃	耕土中
図版78a-1	不定形刀器	長さ 3.3 幅 (3.5) 厚さ 1.0	サスカイト。重さ17.6g。	弥生中期	溝7	
	78a-2	〃	長さ 4.4 幅 5.5 厚さ 1.5	〃。重さ42.1g。	〃	15区谷底 セクション更替
	78a-3	〃	長さ 5.1 幅 5.9 厚さ 1.4	〃。重さ36.1g。	〃	〃
	78a-4	〃	長さ 2.7 幅 3.8 厚さ 0.7	〃。重さ5.9g。	〃	21-1区
	78a-5	〃	長さ 5.6 幅 7.3 厚さ 1.7	〃。重さ47.0g。	〃	15区谷底 セクション更替
図版78b-1	不定形刀器	長さ 4.2 幅 5.3 厚さ 0.9	サスカイト。重さ16.2g。	弥生中期	15区谷底 セクション更替	
	78b-2	〃	長さ 5.3 幅 9.9 厚さ 1.2	〃。重さ52.7g。	〃	〃
	78b-3	〃	長さ 4.2 幅 4.9 厚さ 1.1	〃。重さ17.4g。	〃	〃
	78b-4	木製品	長さ (3.6) 幅 1.7 厚さ 0.4	〃。重さ2.8g。	〃	50区周辺 機械掘削
	78b-5	〃	長さ 4.1 幅 2.4 厚さ 1.4	〃。重さ11.6g。	〃	上坑129
	78b-6	〃	長さ 4.4 幅 2.4 厚さ 1.7	〃。重さ16.2g。	〃	16区 包含層
図版79a-1	剣片	長さ 4.9 幅 4.4 厚さ 1.2	サスカイト。重さ27.8g。	弥生中期	65区 包含層	
	79a-2	〃	長さ 4.3 幅 4.3 厚さ 1.4	〃。重さ22.2g。	〃	23区周辺 谷の崖面
	79a-3	〃	長さ 3.4 幅 5.7 厚さ 0.8	〃。重さ15.7g。	〃	15区谷底 セクション更替
	79a-4	〃	長さ 4.4 幅 6.5 厚さ 1.5	〃。重さ27.6g。	〃	1号住居址 北西部

鉢名番号	國版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
	國版79a-5	剝片	長さ 5.3 幅 6.4 厚さ 1.3	サスカイト。重さ39.2g。	弥生中期	25区 包含層
	國版79b-1	剝片	長さ 5.9 幅 4.7 厚さ 1.2	サスカイト。重さ24.4g。	弥生中期	ピット83
	79b-2	タ	長さ 4.2 幅 4.3 厚さ 1.2	タ。重さ18.5g。	〃	西側調査区 南端
	79b-3	タ	長さ 4.7 幅 5.8 厚さ 1.4	タ。重さ18.6g。	〃	3号住居址 埋土
	79b-4	タ	長さ 5.0 幅 7.9 厚さ 1.1	タ。重さ28.9g。	〃	15区谷底 土器群
	79b-5	タ	長さ 5.6 幅 6.2 厚さ 1.7	タ。重さ44.9g。	〃	77区 地山面直上
	國版80a-1	剝片	長さ 3.6 幅 4.0 厚さ 0.6	サスカイト。重さ9.6g。	弥生中期	42区 包含層
	80a-2	タ	長さ 2.3 幅 4.1 厚さ 0.6	タ。重さ4.8g。	〃	43区 表様
	80a-3	タ	長さ 3.5 幅 4.8 厚さ 0.6	タ。重さ7.3g。	〃	41区 包含層
	80a-4	タ	長さ 3.0 幅 3.6 厚さ 0.5	タ。重さ4.6g。	〃	B斜面 Bライン。表様
	80a-5	タ	長さ 2.3 幅 4.0 厚さ 0.6	タ。重さ5.5g。	〃	17区 包含層
	80a-6	タ	長さ 2.2 幅 3.9 厚さ 0.6	タ。重さ5.6g。	〃	34区 包含層
	80a-7	タ	長さ 1.9 幅 4.0 厚さ 0.4	タ。重さ47.2g。	〃	15区谷底 上器群
	80a-8	タ	長さ 2.5 幅 3.3 厚さ 0.4	タ。重さ2.7g。	〃	満5 C区南端
	80a-9	タ	長さ 5.3 幅 2.0 厚さ 0.6	タ。重さ3.3g。	〃	15区谷底 東
	80a-10	タ	長さ 3.2 幅 3.1 厚さ 0.3	タ。重さ2.2g。	〃	15区谷底 上器群
	80a-11	タ	長さ 2.7 幅 3.9 厚さ 0.3	タ。重さ3.4g。	〃	〃
	80a-12	タ	長さ 2.9 幅 3.8 厚さ 0.5	タ。重さ5.4g。	〃	15区谷底 セクションA東
	國版80b-1	剝片	長さ 2.3 幅 3.7 厚さ 0.5	サスカイト。重さ4.4g。	弥生中期～後期	1号住居址 北西部埋土
	80b-2	タ	長さ 1.7 幅 2.0 厚さ 0.3	タ。重さ1.0g。	〃	1号住居址 南西部埋土
	80b-3	タ	長さ 2.1 幅 1.4 厚さ 0.4	タ。重さ1.0g。	〃	1号住居址 北西部埋土
	80b-4	タ	長さ 4.3 幅 1.9 厚さ 0.4	タ。重さ1.6g。	〃	1号住居址 南西部埋土
	80b-5	タ	長さ 3.0 幅 4.0 厚さ 0.5	タ。重さ5.9g。	〃	〃
	80b-6	タ	長さ 1.7 幅 2.8 厚さ 0.3	タ。重さ1.3g。	〃	1号住居址 北東床面
	80b-7	タ	長さ 3.2 幅 4.3 厚さ 0.9	タ。重さ7.0g。	〃	1号住居址 南西床面

拂因番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
	80b-8	剣片	長さ 幅 厚さ 1.1 1.9 0.2	サスカイト。重さ0.3g。	弥生中期～後期	1号住居址 南西床面
	80b-9	〃	長さ 幅 厚さ 3.9 2.1 0.7	〃。重さ4.0g。	〃	1号住居址 北西床面
	図版80c-1	剣片	長さ 幅 厚さ 1.6 2.4 0.3	サスカイト。重さ8.3g。45斤。	弥生中期～後期	1号住居址 91
	80c-2	〃	長さ 幅 厚さ 0.7 1.0 0.3	〃。重さ1.3g。65斤。	〃	〃
	図版81a-1	石核	長さ 幅 厚さ 7.1 4.8 2.1	サスカイト。重さ72.1g。	弥生中期	49・50区周辺
	81a-2	〃	長さ 幅 厚さ 6.7 5.2 1.9	〃。重さ67.3g。	〃	土坑53
	81a-3	〃	長さ 幅 厚さ 4.2 4.9 2.1	〃。重さ40.8g。	〃	下層遺構 土坑17
	81a-4	〃	長さ 幅 厚さ 8.0 3.5 1.7	〃。重さ48.5g。	〃	15区谷底 セクション裏面
	図版81b-1	剣片	長さ(3.4) 幅(4.2) 厚さ1.2	サスカイト。重さ12.8g。	田石器	15区谷底 土器群
	81b-2	〃	長さ 幅 厚さ 2.9 3.5 0.6	〃。重さ5.6g。	〃	50区周辺
	81b-3	〃	長さ 幅 厚さ 2.5 4.0 0.6	〃。重さ6.1g。	〃	21-3区
	81b-4	〃	長さ 幅 厚さ 2.7 5.3 0.7	〃。重さ7.5g。	〃	3号住居址 埋土
	81b-5	〃	長さ 幅 厚さ 1.8 4.2 0.8	〃。重さ6.6g。	〃	ピット96
第75回1	81b-6	端文土器 深鉢	長さ(4.7) 幅(4.4) 厚さ1.2	牛津式。	縄文後期	16区谷 包含層
第28回11	81b-7	鉄鑿	長さ 幅 厚さ 2.0 2.0 0.5	重さ2.1g。有茎式。	弥生中期～後期	1号住居址 北西部埋土
12	81b-8	刀子	長さ 幅 厚さ 2.4 4.6 0.8	重さ13.2g。		土坑78
13	81b-9	〃	長さ 幅 厚さ 1.8 4.3 0.5	重さ5.7g。		2号住居址 埋土上西側
	81b-10	銅鏡	長さ 幅 厚さ 2.3 2.3 0.1	寛永造。重さ2.8g。	江戸	64-4区 包含層
第28回1	図版82a-1	石庖丁	長さ 幅 厚さ 4.3 11.8 0.8	緑色片岩。重さ57.8g。	弥生中期	15区谷底 土器群
2	82a-2	〃	長さ 幅 厚さ 4.8 (9.3) 0.6	〃。重さ40.9g。	〃	21-3区
3	82a-3	〃	長さ(3.8) (4.6) 幅 厚さ 0.7	〃。重さ13.5g。	〃	15区谷底 土器群
4	図版83a-1	石庖丁	長さ(3.9) (2.9) 幅 厚さ 0.8	緑色片岩。重さ14.8g。	弥生中期	土坑132
6	83a-2	柱状片岩石斧	長さ(4.3) 幅(9.0) 厚さ(0.9)	〃。重さ59.8g。	〃	34区 包含層
5	83a-3	〃	長さ(3.5) (11.8) 幅 厚さ(1.3)	〃。重さ83.2g。軒用品。	〃	15区谷底 堤東
7	図版83b-1	石鋸	長さ 幅 厚さ 4.0 8.9 0.5	紅腹片岩。重さ33.0g。	弥生中期	土坑73

序図番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第28図 8	図版83b-2	砥石	長さ 2.2 幅 1.0 厚さ 1.0	板岩。重さ13.4g。	弥生中期	41区 包含層
9	83b-3	々	長さ 2.5 幅 2.3 厚さ 2.3	細粒砂岩。重さ61.4g。6面使用。	〃	arkan中 (1号住居跡?)
10	83b-4	々	長さ(9.2) { 5.5) 幅(2.1) 厚さ(3.2)	細粒砂岩。重さ76.0g。3面使用。	弥生中期	15区谷底 セクション裏側
第29図 1	図版84a-1	砥石	長さ(13.9) (14.8) 幅(3.2) 厚さ(3.2)	砂岩。重さ935.0g。1面使用。	〃	溝5 DK
2	84a-2	々	長さ 9.9 幅 6.8 厚さ 3.7	砂岩。重さ344.2g。1面使用。	古墳中期	試掘調査 Aライン
3	図版84b-1	叩き石	長さ 9.2 幅 3.1 厚さ 1.6	和泉砂岩。重さ69.4g。	弥生中期	15区谷底 土器群
4	84b-2	々	長さ 8.8 幅 5.3 厚さ 3.5	々。重さ242.8g。	〃	15区谷底 セクション裏側
5	84b-3	々	長さ 12.2 幅 4.3 厚さ 3.5	々。重さ272.7g。	〃	41区 包含層
6	84b-4	々	長さ 14.0 幅 5.5 厚さ 4.3	砂岩。重さ424.0g。	〃	土坑79
第32図 1	図版85a-1	漆油器 蓋	口径 9.9 器高 3.3	横擗刺突文と沈線文。	古墳中期	20-4区
2	85b-4	〃	口径 11.8 器高 4.2	〃	〃	20-4区 灰原中
3	85a-2	〃	口径 11.1 器高 5.0	〃	〃	29-2区 灰原中
4	85b-2	〃	口径(10.7) 器高(2.6)	〃	〃	30-1区
5		〃	口径 12.5 器高(3.5)	〃	〃	22-2区
6		〃	口径 13.5 器高(3.6)	〃	〃	灰原南北 断面
7	85b-3	〃	口径 12.1 器高(2.4)	〃	〃	29-2区
8		〃	口径 12.9 器高(2.1)	〃	〃	20-4区 灰原中
9		〃	口径 13.4 器高(2.0)	横擗刺突文。	〃	21-4区 灰原中
10		〃	口径 13.5 器高(1.8)	〃	〃	灰原南北 断面
11		〃	高 3.4 (1.8)	〃	〃	11-4区
12		〃	高 2.6 (2.0)	〃	〃	21-3区
13		〃	幅 { 5.6) 高 { 1.5)	〃	〃	20-1区
14		〃	口径 11.0 器高(3.5)	横擗刺突文と沈線文。	〃	灰原断面 西半分
15		〃	口径 10.8 器高(4.2)	〃	〃	21-3区
16		〃	口径 12.3 器高(2.4)	〃	〃	20-4区 灰原中

辨別番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第32回17		須恵器 盞	口径 14.2 高さ(3.5)	櫛摺斜文と沈線文。	古墳中期	灰原断面 西半分
18		〃	口径 14.2 高さ(2.9)	〃	〃	11-3区
19	85b-1	〃	口径 14.6 高さ 5.6	〃	〃	20-2区
20	85a-3	〃	口径 14.6 高さ 5.6	〃	〃	20-4区 灰原中
21	85a-4	〃	口径 16.4 高さ 5.2	〃	〃	20-4区
第33回 1	図版86a-3	須恵器 盞	口径 13.4 高さ 4.3	櫛摺斜文。有蓋台付窓の蓋か。	古墳中期	灰原断面 西半分土器群
2	86a-2	〃	口径 9.0 高さ 7.0	櫛摺斜文と櫛摺波状文。	〃	灰原断面 西半分
3	86a-1	〃	口径 9.9 高さ(4.3)	櫛摺斜文と沈線文。	〃	〃
4		〃	口径 10.6 高さ(4.6)	〃	〃	20-4区
5		〃	口径 14.5 高さ(3.7)	櫛摺直線文。	〃	灰原断面 西半分
6		〃	口径 13.6 高さ(4.2)	櫛摺斜文と沈線文。	〃	20-1区
7	85b-5	〃	口径 17.1 高さ(3.5)	櫛摺直線文。	〃	20-3区
8	87a-3	〃	口径 11.6 高さ(3.0)	天井部はヘラ削り。	〃	灰原断面 西半分
9	87c-1	〃	口径 11.8 高さ 3.8	〃	〃	〃
10	86b-6	〃	口径 14.8 高さ 4.0	〃	〃	灰原断面
11	87b-1	〃	口径 11.1 高さ 3.3	〃	〃	20-4区 灰原中
12	86b-4	〃	口径 11.6 高さ 4.1	天井部はナデ。	〃	灰原断面 西半分
13	87a-2	〃	口径 9.7 高さ 4.8	〃	〃	20-4区 灰原中
14	87a-4	〃	口径 11.7 高さ(3.1)	天井部はカギ目。	〃	11-4区
15	87b-1	〃	口径 13.0 高さ(3.6)	天井部はナデ。	〃	20-4区 灰原中
16	87b-2	〃	口径 12.7 高さ(3.9)	天井部はヘラ削り。	〃	〃
17	87b-3	〃	口径 10.3 高さ 4.4	〃	〃	21-3区
18	87b-4	〃	口径 10.6 高さ 4.6	天井部はナデ。	〃	20-2区 灰原中
19		〃	口径 10.0 高さ(3.3)	〃	〃	灰原断面 西半分
20		〃	口径 12.1 高さ(2.9)	〃	〃	〃

鉢器番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第33図21	図版86b-5	須恵器 蓋	口径 13.0 器高 3.8	天井部はナデ。刻線。	古墳中期	30-1区 灰原中
22	86b-7	〃	口径 15.5 器高 3.8	天井部に自然縫。	〃	20-2区 灰原中
23	86b-2	〃	口径 7.9 器高 2.9	〃。半纏状つまみ。	〃	7-4区
24	86b-1	〃	口径 11.2 器高 2.9	〃。	〃	灰原断面 東端
25	86b-3	〃	口径 15.7 器高(3.0)	天井部に凹線文。	〃	20-4区 灰原中
第34図1	図版88a-2	須恵器 杯身	口径 10.4 器高 5.4	生焼け。表面磨耗	古墳中期	灰原断面 東半分
2	88a-1	〃	口径 11.1 器高 5.9	表面磨耗。粘土紐巻き上げ。	〃	21-1区
3	88b-1+2	〃	口径 9.9 器高 5.5	底部は横方向にヘラ削り。 蓋付きで焼成している。	〃	20-2区
4	89a-1	須恵器 有蓋高杯	口径 8.8 器高(4.5)	横接波状文。外面はヘラ削り。	〃	20-4区 灰原中
5	89a-2	〃	口径 12.6 器高(4.7)	横接波状文。外面はナデ。	〃	23区斜面掘
6	89a-3	〃	口径 10.0 器高(4.8)	生焼け。表面磨耗。外面に、脚 部の透しを入れる時の傷あり。	〃	20-4区 灰原中
7	89a-5	〃	口径 11.7 器高(3.9)	横接波状文。	〃	29-2区 灰原中
8	89a-4	〃	口径 10.7 器高 11.3	杯部外面にカキ目。	〃	20-2区 灰原中
9	89b-1	須恵器 無蓋高杯	口径 14.1 器高(5.5)	杯部外面はナデ。	〃	20-4区 灰原中
10	89b-2	〃	口径 14.9 器高 10.0	〃	〃	〃
11	90a-1	〃	口径 13.9 器高(3.6)	杯部外面はヘラ削り。	〃	〃
12		〃	口径 16.3 器高(6.6)	杯部は外面はナデ。	〃	20-1区 灰原中
13	90a-4	〃	口径 17.5 器高(9.1)	〃	〃	21-1区
14		〃	口径 15.3 器高(4.3)	〃	〃	29-2区 灰原中
15		〃	口径 14.0 器高(4.1)	杯部外面下半部はヘラ削り。	〃	灰原断面 西半分
第35図1		須恵器 無蓋高杯	口径 14.0 器高(4.2)	杯部外面はヘラ削り。	古墳中期	20-1区
2		〃	口径 12.9 器高 8.0	〃	〃	20-4区 灰原中
3		〃	口径 13.6 器高(4.1)	〃。後、ナデ。	〃	〃
4		〃	口径 16.6 器高(3.7)	〃	〃	灰原断面 西半分
5	90a-3	〃	口径 16.2 器高(4.9)	〃	〃	20-4区 灰原中

揮査番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺物
第35図6		須恵器 無蓋高杯	口径 15.1 器高(3.3)	杯部外面はナデ。	古墳中期	灰原断面 西半分
7		〃	口径 13.9 器高(3.4)	杯部外面はヘラ削り。	〃	30-2区
8		〃	口径 15.6 器高(5.1)	杯部外面は下半径はヘラ削り。	〃	灰原断面 西半分
9		〃	口径 15.8 器高(3.0)	杯部外面はヘラ削り。	〃	〃
10	91a-1	〃	口径 13.9 器高(4.0)	〃	〃	20-1区
11		〃	口径 13.3 器高(4.1)	〃	〃	〃
12		〃	口径 14.7 器高(3.9)	〃	〃	20-4区 灰原中
13		〃	口径 13.6 器高(2.9)	杯部外面はナデ。	〃	拂土中
14		〃	口径 16.2 器高(4.7)	〃	〃	20-4区 灰原中
15		〃	口径 15.0 器高(3.7)	〃	〃	灰原断面 西半分
16		〃	口径 12.8 器高(4.1)	〃	〃	22-2区
17	89b-5	〃	口径 14.3 器高(4.4)	〃	〃	20-2区 灰原中
18		〃	口径 15.3 器高(3.9)	〃	〃	20-4区 灰原中
19	89b-4	〃	口径 14.2 器高(4.4)	杯部外面はヘラ削り。	〃	〃
20	90a-6	〃	口径 14.5 器高(4.5)	杯部外面はナデ。	〃	30-2区
第36図1		須恵器 無蓋高杯	口径 14.3 器高 9.4	杯部外面はナデ。	古墳中期	20-2区
2		〃	口径 14.8 器高(10.2)	〃	〃	20-4区 灰原中
3		〃	口径 15.0 器高(5.1)	〃	〃	〃
4	90a-5	〃	口径 15.7 器高 10.6	脚部上方に縦方向に深いナデ。	〃	灰原断面 西半分
5		〃	口径 14.4 器高(4.1)	杯部外面はヘラ削り。後、カキ目。	〃	20-1区
6		〃	口径 14.1 器高(4.2)	杯部外面はカキ目。	〃	20-4区 灰原中
7		〃	口径 13.1 器高(4.8)	〃	〃	20-2区
8	90a-7	〃	口径 14.6 器高 11.0	〃	〃	灰原南北 断面
9	90a-8	〃	口径 14.4 器高(9.2)	〃	〃	灰原断面 東半分
10	90a-9	〃	口径 16.2 器高 10.6	〃	〃	30-1区

辨別番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第36回11	89b-3	須恵器 無蓋高杯	口径 15.5 器高(5.7)	杯部外面はカキ目。	古墳中期	20-4区 灰原中
12	90a-2	〃	口径 14.4 器高(4.0)	〃	〃	20-1区 灰原中
13		〃	口径 13.1 器高(3.5)	〃	〃	灰原断面 西半分
14	91a-4	〃	口径 16.9 器高(4.4)	生焼け。寄託。	〃	20-2区 灰原中
第37回1	図版91a-5	須恵器 無蓋高杯	口径 9.3 器高(4.7)	杯部外面に櫛摺波状文とカキ目。	古墳中期	29-2区
2	91a-3	〃	口径 9.5 器高(3.8)	杯部外面はナデ。	〃	20-4区 灰原中
3	91a-2	〃	口径 13.1 器高(3.8)	杯部外面に櫛摺波状文。ヘラ削り。	〃	〃
4	91b-9	須恵器 高杯脚部	脚径 6.7 器高(5.6)	脚部外面は横方向に磨き。	〃	11-4区
5	91b-13	〃	脚径 9.5 器高(6.2)	脚部外面に凹線。	〃	〃
6	91b-12	〃	脚径 10.0 器高(5.4)	円形透し孔は、4箇所。	〃	20-4区 灰原中
7	91b-11	〃	脚径 10.6 器高(7.2)	円形透し孔は、3箇所。	〃	縹上中
8		〃	脚径 10.8 器高(5.8)	円形透し孔は、4箇所。	〃	21区南北 セクション中
9	91b-5	〃	脚径(7.7) 器高(4.5)	円形透し孔は、3箇所。	〃	29-2区
10	91b-16	〃	脚径 12.6 器高(8.5)	脚部外面に突筋。	〃	20-4区 灰原中
11	91b-14	〃	脚径 11.8 器高(7.6)	脚部外面は横方向に磨き。	〃	灰原断面 東半分
12	91b-15	〃	脚径 11.2 器高(7.5)	脚部外面上方に縱方向のヘラ削き。	〃	20-4区 灰原中
13	91b-6	〃	脚径 10.0 器高(5.8)	脚部外面に凹線。	〃	灰原断面 西半分
14	91b-3	〃	脚径 10.0 器高(6.0)	〃	〃	20-4区 灰原中
15	91b-4	〃	脚径 9.7 器高(6.2)	〃	〃	〃
16		〃	脚径 9.4 器高(6.2)	〃	〃	灰原断面 西半分
17	91b-8	〃	脚径 9.8 器高(5.4)	脚部外面に突筋。	〃	20-4区 灰原中
18		〃	脚径 11.4 器高(6.5)	脚部外面はナデ。	〃	灰原南北 断面
19		〃	脚径 10.4 器高(5.5)	〃	〃	21-3区
20		〃	脚径 8.5 器高(4.8)	脚部外面に縱方向のヘラ削き。	〃	20-2区
21	91b-2	〃	脚径 9.0 器高(5.5)	脚部外面に突筋。	〃	20-4区 灰原中

押固番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第37回22		須臾器 高环脚部	脚径 10.6 器高(6.9)	脚部外面はナデ。	古墳中期	29-2区 灰原中
23		〃	脚径 11.1 器高(6.2)	〃	〃	灰原断面 東半分
24		〃	脚径 9.6 器高(4.8)	〃	〃	11-4区
25	91b-7	〃	脚径 9.8 器高(6.6)	〃	〃	20-2E
26	91b-1	〃	脚径 8.1 器高(5.0)	脚部外面はナデ。	〃	灰原断面 西半分
27	91b-10	〃	脚径 7.3 器高(5.0)	脚部外面は縦方向にヘラ磨き。	〃	29-2区 灰原中
第38回1	図版93a-2	須臾器 ニコブ	口径 7.4 器高 4.9	櫛描波状文。棒状把手。	古墳中期	29-2区 灰原中
2	93a-3	〃	口径 8.5 器高 5.8	〃	〃	拂土中
3	93a-5	〃	口径 7.3 器高 6.9	櫛描波状文。帶状把手。	〃	20-4区 灰原中
4	93a-6	〃	口径 7.2 器高 6.8	櫛描波状文。棒状把手。	〃	20-2区 灰原中
5	94a-2	〃	口径 7.2 器高(4.5)	櫛描波状文。帶状把手。	〃	灰原断面 西半分
6	94a-6	〃	口径 10.1 器高(3.2)	櫛描波状文。	〃	20-4区 灰原中
7	94b-3	〃	口径 8.0 器高 5.5	〃	〃	22-2区
8	94a-3	〃	口径 7.3 器高(4.6)	〃	〃	灰原断面 西半分
9		〃	口径 7.3 器高(4.2)	〃	〃	灰原南北 断面
10		〃	口径 7.3 器高(4.1)	〃	〃	20-4区 灰原中
11	94a-7	〃	口径 10.5 器高(4.6)	〃	〃	〃
12	93a-4	〃	口径 8.5 器高 6.6	〃。帶状把手。	〃	拂土中
13	94b-2	〃	口径 9.2 器高(7.5)	〃	〃	12-3区
14	94b-6	〃	口径 10.3 器高 8.2	〃。棒状把手。	〃	20-2区
15	94a-4	〃	口径 9.8 器高(7.3)	〃	〃	灰原断面 西半分
16		〃	口径 9.4 器高(5.4)	〃。棒状把手。	〃	29-4区 灰原中
17	94b-5	〃	口径 9.8 器高 8.6	〃	〃	灰原断面 西半分
18	94b-1	〃	口径 9.4 器高(7.2)	〃。棒状把手。	〃	〃
19	95a-1	〃	口径 10.2 器高 8.5	〃。〃。〃。〃	〃	20-4区 灰原中

押出番号	試版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第38回20		須恵器 コップ	口径 9.7 器高 9.9	櫛描波状文。棒状把手。	古墳中期	灰原断面 東半分
21		〃	口径 9.6 器高(7.0)	〃	〃	20-4区 灰原中
22	94a-4	〃	口径 9.0 器高(7.6)	〃	〃	〃
23	95a-2	〃	口径 10.4 器高 10.2	〃	〃	29-2区 灰原中
第39回1	94a-5	須恵器 コップ	口径14.0 器高(4.5)	櫛描波状文。	古墳中期	灰原断面 東半分
2		〃	口径 14.2 器高(11.6)	〃	〃	20-2区
3	94a-1	〃	口径 8.4 器高(3.9)	棒状把手の上に小粘土塊。	〃	耕土中
4	93a-7	〃	口径 6.9 器高 7.0	凹線。	〃	20-1区
5		〃	口径 6.2 器高 6.0	〃	〃	20-4区 灰原中
6		〃	口径 6.9 器高(2.2)		〃	灰原中
7	94a-9	〃	口径 7.7 器高 4.8	凹線。	〃	耕土中
8	93a-1	〃	口径 8.5 器高 5.7	〃。帯状把手。	〃	灰原断面 東半分
9	94a-8	〃	口径 10.2 器高(6.0)	〃	〃	11-3区
10	95a-18	須恵器 コップの把手	長さ(12.1) 幅 1.6	棒状把手。	〃	20-4区 灰原中
11	95a-19	〃	長さ(8.6) 幅 1.5	〃	〃	20-1区
12	95a-20	〃	長さ(7.8) 幅 1.1	〃	〃	灰原断面 東半分
13	95a-21	〃	長さ(7.0) 幅 0.9	〃	〃	20-2区 灰原中
14	95a-22	〃	長さ(6.5) 幅 1.2	〃	〃	灰原断面 西半分
15	95a-14	〃	長さ(5.7) 幅 0.9	〃	〃	11-4区
16	95a-23	〃	長さ(5.7) 幅 1.0	〃	〃	灰原中
17	95a-15	〃	長さ(5.5) 幅 0.9	〃	〃	灰原断面 西半分
18	95a-9	〃	長さ 4.2 幅 0.9	〃	〃	11-4区
19	95a-10	〃	長さ(4.2) 幅 0.9	〃	〃	20-4区
20	95a-11	〃	長さ(4.4) 幅 0.9	〃	〃	試掘調査 Aライン
21	95a-17	〃	長さ 3.7 幅 1.2	〃	〃	灰原南北 断面

鉢回番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺物
第39回22	図版95a-13	須恵器 コップの把手	長さ(5.3) 幅 1.0	棒状把手の上に丸い粘土固まり。	古墳中期	灰原断面 西半分
23	95a-16	〃	長さ(4.6) 幅 1.2	棒状把手。	〃	21区南北 セクション中
24	95a-25	〃	長さ(4.6) 幅 1.4	〃	〃	排水中
25	95a-12	〃	長さ(5.0) 幅 1.1	〃。多面体。	〃	21-1区
26	95a-7	須恵器 コップの把手	長さ(4.8) 幅 0.9	2本の粘土紐をよじっている。	〃	灰原断面 西半分
27	95a-3	〃	長さ(4.9) 幅 1.4	帶状把手。厚さ3mm。	〃	11-3区
28	95a-4	〃	長さ(4.7) 幅 1.0	〃。厚さ4mm。	〃	排水中
29	95a-5	〃	長さ(3.6) 幅 1.2	〃。〃。	〃	灰原断面 西半分
30	95a-6	〃	長さ(2.7) 幅 1.1	〃。厚さ5mm。	〃	〃
31	95a-8	〃	長さ(3.9) 幅 2.7	〃。鳥が把手に止っている。	〃	〃
32	95a-4	須恵器 鉢	口径(9.5) 器高(3.4)	網掛波状文。下半部はヘラ削り。	〃	11-4区
33	95a-6	〃	口径 8.4 器高(4.7)	〃。〃。	〃	20-4区
34	95a-3	〃	口径 8.5 器高 4.1	〃。〃。	〃	20-1区 灰原中
35	95a-7	〃	口径 10.5 器高 3.9	〃。〃。	〃	21-1区
36	95a-5	〃	口径(10.0) 器高(3.7)	〃。〃。	〃	20-4区 灰原中
第40回1	図版95a-1	須恵器 台付鉢	口径 16.5 器高 15.1	網掛波状文。帯状把手。4方向の透し。	古墳中期	20-1区
2	95a-8	須恵器 有蓋鉢	口径 17.2 器高 5.8	生焼け。摩耗著しい。	〃	灰原断面 東半分
3		須恵器 鉢	口径 15.2 器高 5.4	生焼け。	〃	〃
4		〃	口径 14.3 器高 5.5	口縁端部に凹版。内面に輪状模。	〃	21-3区
5		〃	口径 8.4 器高 5.3	生焼け。外腹下半部ヘラ削り。	〃	20-1区
6		〃	腹径(11.0) 器高(3.6)	外腹下半部ヘラ削り。	〃	29-2区
7	95a-2	〃	口径 12.0 器高 7.3	〃	〃	30-1区
8	97a-2	須恵器 蓋	口径 34.3 器高(10.5)	外面に網掛波状文。	〃	29-2区 灰原中
9	97a-1	須恵器 有蓋大鉢	口径 27.6 器高 16.4	〃。壺滑底。	〃	〃
第41回1	95a-9	須恵器 鉢	口径 31.4 器高(6.0)	外面に格子目印き。	〃	20-3区 灰原中

鉢回番号	図版番号	器種	径量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第41回2	図版98a-1・2	須恵器 盤	口径 31.9 器高(24.9)	外面に刷毛目。	古墳中期	灰原断面 西半分
3	98b-2	須恵器 盤の把手	長さ 6.8 幅 3.6	一文字の切れ目。生焼け。	〃	耕土中
4	98b-1	〃	長さ 5.7 幅 3.2	一文字の切れ目3箇所。生焼け。	〃	20-1区
5	98b-3	〃	長さ 6.6 幅 3.2	一文字の切れ目。	〃	12-4区
6	98b-6	〃	長さ 5.3 幅 2.5	切れ目なし。	〃	灰原断面 西半分
7	98b-4	〃	長さ 6.3 幅(2.4)	一文字の切れ目。	〃	30-1区
8	98b-5	須恵器 鏡	腹径 42.0 器高(6.8)	一文字の切れ目。	〃	20-4区 灰原中
第42回1	図版99a-1	須恵器 鏡	口径 8.7 器高 12.9	櫛描波状文。底部に刻線。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	99a-4	〃	口径 8.8 器高 12.4	櫛描波状文。	〃	〃
3	99a-2	〃	口径 8.4 器高 10.9	〃。底部に刻線。	〃	〃
4	101a-7	〃	腹径 11.0 器高(3.9)	櫛描刻突文。波状文。沈線。	〃	29-2区 灰原中
5	99a-3	〃	口径 10.6 器高 12.7	櫛描波状文。凹線。	〃	〃
6	100a-6	〃	腹径 10.9 器高(8.2)	〃。〃。	〃	灰原南北 断面
7	99a-5	〃	口径 10.2 器高 9.7	〃。〃。〃。	〃	21-3区 灰原中
8		〃	腹径 11.2 器高(9.9)	〃。	〃	20-1区 灰原中
9		〃	口径 8.6 器高 12.5	〃。	〃	20-4区 灰原中
10	100a-5	〃	口径 5.9 器高 9.0	口縁端部を欠損したまま焼成。	〃	〃
11	100a-4	〃	腹径 11.2 器高(8.6)	底部に円盤を置き、粘土壁を積上げる。	〃	29-2区 灰原中
12	100a-1	〃	口径 8.1 器高(10.2)	肩部にカキ目。	〃	20-2区 灰原中
13	100a-2	〃	口径 7.7 器高 11.4	体部外面をヘラナデしている。	〃	21-3区
14	100a-3	〃	口径 8.1 器高 10.6	底部に刻線。	〃	20-2区 灰原中
第43回1		須恵器 盤	腹径 13.0 器高(8.1)	櫛描波状文。沈線。	古墳中期	29-2区 灰原中
2		〃	腹径 12.0 器高(6.5)	〃。〃。	〃	21-4区
3		〃	腹径 11.6 器高(7.2)	〃。凹線。	〃	20-4区 灰原中
4		〃	腹径 12.9 器高(5.8)	〃。	〃	〃

掲図番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第43図5		須恵器 瓶	腹径 12.7 器高(5.3)	網摺波状文。	古墳中期	20-4区 灰原中
6	101a-14	〃	腹径 12.8 器高(5.4)	〃	〃	20-2区 灰原中
7		〃	腹径 11.3 器高(7.0)	〃	〃	29-2区
8		〃	腹径 13.4 器高(7.6)	〃	〃	〃
9	101b-1	〃	腹径 11.4 器高(8.5)	底部に刻線文様。	〃	20-4区 灰原中
10		〃	腹径 13.0 器高(7.5)	〃	〃	29-2区
11	101a-13	〃	腹径 11.4 器高(8.8)	体部外面に網目。内面にカキ 目。	〃	20-4区 灰原中
12	101a-11	〃	腹径 13.6 器高(8.7)	底部に基耳を数ぐ。	〃	〃
13	101a-16	〃	腹径 11.8 器高(8.1)	〃	〃	〃
14	101a-12	〃	腹径 12.5 器高(7.6)	〃	〃	20-2区 灰原中
15	101a-15	〃	腹径 11.8 器高(8.9)	底部に円盤を置き、粘土織を輪 積みする。	〃	20-4区 灰原中
16		〃	腹径 11.8 器高(7.7)	底部に基耳を数ぐ。	〃	20-2区
17		〃	腹径 11.0 器高(6.7)	内面に指おさえの痕跡。	〃	灰原断面 西半分
第44図1	101a-8	須恵器 瓶	口径 10.0 器高(3.7)	網摺波状文。	古墳中期	21-1区
2	101a-6	〃	口径 9.0 器高(4.5)	〃	〃	20-1区
3	101a-3	〃	口径 8.8 器高(4.5)	〃	〃	20-4区 灰原中
4		〃	口径 8.8 器高(3.5)	〃 网摺刺突文。	〃	耕土中
5		〃	口径 10.2 器高(2.6)	〃	〃	20-4区 灰原中
6	101a-1	〃	口径(8.8) 器高(3.4)	〃	〃	30-1区
7	101a-5	〃	口径 8.7 器高(4.2)	〃	〃	11-4区
8	101a-9	〃	口径 9.1 器高(4.5)	腹部に縱方向のナデ。	〃	灰原断面 西半分
9		〃	口径 10.5 器高(2.8)	網摺波状文。	〃	耕土中
10		〃	口径 9.5 器高(4.0)	口縁端部内面に沈線。	〃	20-4区 灰原中
11		〃	口径 10.1 器高(3.5)	〃	〃	灰原断面 西半分
12		〃	口径 9.1 器高(3.3)	〃	〃	20-1区

掘出番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺物
第44回13		須恵器 縁	口径 10.0 器高(4.5)	内面に自然釉。	古墳中期	11-3区
14	101a-2	〃	口径 8.9 器高(3.9)	〃	〃	20-4区 灰原中
15	101a-4	〃	口径 9.0 器高(3.8)	〃	〃	29-2区 灰原中
16		〃	口径 8.2 器高(3.5)		〃	20-4区
17	102a-1	須恵器 博形縁	腹径 19.2 器高 19.4	櫛描刺突文。波状文。凹線。刻線。	〃	20-4区 灰原中
18		〃	腹径(19.0) 器高(13.6)	櫛描波状文。沈線。	〃	灰原断面 東半分
19		〃	腹径(14.9) 器高(14.4)	〃。〃。刻線。	〃	20-4区 灰原中
第45回1	103a-3	須恵器 博形縁	腹径 24.3 器高(17.1)	櫛描波状文。沈線。	古墳中期	30-1区
2	103a-1	〃	腹径(16.8) 器高 16.5	〃。〃。〃	〃	灰原南北 断面
3	103a-2	〃	腹径 13.2 器高 13.7	櫛描波状文。棒状の注口部。	〃	29-2区 灰原中
4		〃	腹径(8.3) 器高(13.0)	〃。沈線。	〃	灰原南北 断面
第46回1	図版103a-4	須恵器 博形縁	腹径 24.7 器高(24.9)	半環状把手のはずれた痕跡。	古墳中期	20-2区
2	103a-5	〃	腹径(17.4) 器高(16.7)	自然釉の流れからすると、横向 きに置いて流滴されている。	〃	21-3区
3		〃	腹径 18.6 器高(11.9)	一端に要の体部片が、密着して いる。	〃	〃
4	103a-8	須恵器 博形縁の注口	長さ(5.6) 幅 1.7	外面はヘラ削り。	〃	灰原断面 西半分
5	103a-9	〃	長さ(5.3) 幅 1.9	自然釉。	〃	〃
6	103a-7	〃	長さ(5.9) 幅 1.6	外面はヘラ削り。	〃	20-1区 灰原中
7	103a-6	〃	長さ(6.0) 幅 1.5	〃	〃	灰原断面 西半分
8		須恵器 博形縁の蓋	長さ(5.5) 幅 (8.4)	自然釉。厚さ0.6cm。	〃	〃
9	103a-10	〃	長さ(7.8) 幅 (13.2)	厚さ1.0cm。	〃	21-1区
第47回1	図版104a-1	須恵器 博形器台	口径 20.1 器高(32.0)	櫛描波状文。透かしは7方向。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	105a-1	〃	腹径 9.5 器高(18.4)	〃。透かしは4方向	〃	灰原断面 西半分
3	105b-1	〃	腹径 22.1 器高(9.6)	〃。刺突文。透かしは10方向	〃	29-2区 灰原中
4	106a-1	〃	腹径 29.2 器高(14.4)	〃。装飾用の台、6箇所。	〃	20-4区 灰原中
5	104b-1	〃	腹径 27.0 器高(16.6)	〃。肉部の透かしは6方向。	〃	21-2区

件目番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第48図1	図版105b-1	須恵器 鉢形器台	口径 47.8 器高 13.5	櫛描波状文。櫛描網目文。脚部を削り取って、焼成している。	古墳中期	20-2区 灰原中
2	107a-1	〃	口径 27.6 器高(10.9)	櫛描波状文。沈線。	〃	20-4区 灰原中
3		〃	口径 30.5 器高(12.3)	櫛描波状文。格子目印き。	〃	20-1区
4	107b-1	〃	口径 35.0 器高(11.6)	櫛描波状文。刺突文。カキ目。	〃	灰原断面 東半分
第49図1	図版108a-1	須恵器 鉢形器台	口径 40.9 器高(16.8)	櫛描網目文。波状文。格子目印き。内面に褐色の自然釉。	古墳中期	20-1区 灰原中
2	108b-1	須恵器 器台の脚部	脚径 32.2 器高(19.9)	櫛描波状文。透かしは8方向	〃	20-2区 灰原中
3	109a-2	〃	脚径 21.4 器高(12.3)	櫛描波状文。透かしは6方向。	〃	20-4区
第50図1	図版110a-3	須恵器 器台の脚部	脚径 29.0 器高(18.8)	櫛描波状文。透かしは7方向。	古墳中期	20-2区 灰原中
2	110a-1	〃	脚径 27.0 器高(14.6)	櫛描波状文。刺突文。透かしは6方向。	〃	灰原断面 西半分
3	110a-2	〃	脚径 25.5 器高(9.3)	〃。透かしは6方向。	〃	20-1区 灰原中
4	110b-1	〃	脚径 18.1 器高(9.7)	三角形の透かしは3方向。内面に變形。	〃	20-2区 灰原中
第51図1	図版111a-1	須恵器 有蓋台付壺	口径 10.4 器高 36.5	櫛描波状文。櫛描網目文。格子目印きの後刷毛目。透かしは5方向。	古墳中期	20-2区 灰原中
2	111b-1・2	〃	口径 12.8 器高(15.7)	櫛描波状文。刷毛目。	〃	20-4区 灰原中
第52図1	図版112a-2	須恵器 台付壺の脚部	脚径 28.8 器高(8.6)	櫛描波状文。透かしは8方向	古墳中期	11-4区
2	112b-1・2	須恵器 有蓋壺	口径 27.7 器高(6.0)	〃	〃	20-4区
3	112b-6	〃	口径 13.2 器高(5.4)	〃	〃	灰原断面 東半分
4	112b-3	〃	口径 16.0 器高(6.0)	〃	〃	20-4区
5	112b-4	〃	口径 11.2 器高(6.2)	〃	〃	11-3区
6	112b-7	〃	口径 14.8 器高(4.1)	口縁端部上面はへら削り。	〃	21-3区
7	113a-2	須恵器 広口壺	口径 17.5 器高 22.2	櫛描波状文。体底部は格子目印き。	〃	20-4区 灰原中
8	123a-4	〃	口径 19.3 器高(9.8)	櫛描波状文。外側は格子目印き。	〃	26区 包含層
9	113b-1	須恵器 短頸壺	口径 9.0 器高 13.1	体底部は格子目印き。	〃	灰原断面 東半分
第53図1	図版113a-1	須恵器 壺	口径 17.3 器高(19.3)	櫛描波状文。強い凹線。	古墳中期	灰原南北 断面
2	113b-2	〃	口径 9.9 器高(12.7)	〃	〃	20-4区 灰原中
3	115b-4	〃	口径 9.7 器高(5.8)	〃	〃	11-4区

挿区番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第53図4	図版114a-1		口径 8.1 器高(14.4)	櫛描波状文。体部外面はヘラ削り。	古墳中期	灰原断面 東半分
5	115b-2	〃	口径 11.6 器高(5.7)	櫛描波状文。	〃	20-4区 灰原中
6		〃	口径 9.9 器高(14.0)	〃 。沈線。	〃	30-2区
7	113c-2	〃	口径(10.0) 器高(14.5)	〃 。体部外面はナデ。	〃	20-2区 灰原中
8	115b-1	〃	口径 8.9 器高(5.3)	〃 。	〃	20-4区 灰原中
9	113c-1	〃	口径 9.4 器高 14.6	〃 。	〃	〃
10	115b-6	〃	口径 9.8 器高(5.8)	〃 。	〃	灰原断面 西半分
第54図1	図版114a-3	須恵器 壺	口径 10.0 器高 14.8	櫛描波状文。底部に円盤を置き 粘土層を輪積みにする。	古墳中期	20-2区 灰原中
2	114a-5	〃	口径 10.4 器高(14.8)	〃 。	〃	20-4区 灰原中
3	114a-2	〃	口径 9.6 器高 15.6	〃 。	〃	〃
4	114a-4	〃	口径 10.1 器高(14.1)	櫛描波状文。体部外面はヘラ削り。	〃	〃
5	115b-5	〃	口径 10.0 器高(4.5)	櫛描波状文。	〃	21-3区
6		〃	腹径 12.5 器高(9.0)	体部外面はナデ。	〃	耕土中
7		〃	腹径 13.1 器高(9.7)	体部外面はカキ目。	〃	21-1区
8	115c-6	〃	腹径 13.2 器高(5.4)	櫛描刺突文。櫛描波状文。	〃	灰原断面 東半分
9	115c-4	〃	口径 8.3 器高(5.4)	生焼け。	〃	21-1区
10	115c-5	〃	口径 10.0 器高(6.5)	体部外面は横方向に強いナデ。	〃	20-4区 灰原中
11	116a-5	〃	腹径 6.8 器高(6.3)	体部側面に穿孔あり。腹?	〃	20-2区
12	116a-7	〃	腹径 24.5 器高(22.1)	内外面とも縦方向にナデ。 底部下部は横方向にヘラ削り。	〃	20-4区 灰原中
第55図1		須恵器 壺	口径 23.5 器高(6.0)	外面に刷毛目。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	115c-3	〃	口径 12.8 器高(3.9)	櫛描波状文。	〃	20-3区
3	115c-2	〃	口径 15.5 器高(3.6)	生焼け。	〃	〃
4	115c-1	〃	口径 14.7 器高(3.8)	〃 。	〃	11-4区
5		〃	腹径 11.3 器高(7.3)	底部に円盤を置き、粘土層を輪 積みにしている。	〃	29-2区 灰原中
6	116a-1	〃	口径 15.4 器高(6.4)	櫛描波状文。内側にも口縫部。	〃	21-2区

拂図番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第55図7	図版116a-6	須恵器 盤	口径 8.3 器高(4.3)	蓋を置いて焼成。体部外面は格子目叩き。	古墳中期	30-1区
8	115b-3	〃	口径 17.9 器高(5.9)	櫛撫波状文。	〃	20-3区
9	116a-4	〃	口径 9.0 器高(15.5)	体部外面は菱形叩き。	〃	29-2区
10	116a-3	〃	口径 12.5 器高(8.1)	外側にも土帶付の口縁部。 穿孔あり。櫛撫波状文。	〃	11-2区
11	116a-2	〃	口径 19.8 器高(2.8)	円形竹管文。	〃	拂土中
12		〃	口径 19.8 器高(5.0)	二重口縁。土師器の模倣か。	〃	30-2区
13	115a-1	〃	口径 21.1 器高(4.0)	〃	〃	30-1区
14	115a-2	〃	口径 17.1 器高(7.0)	〃。櫛撫波状文。体部外面は平行叩き。	〃	20-4区
第56図1		須恵器 特大型盤	口径 50.6 器高(18.4)	体部外面は格子目叩き。	古墳中期	29-2区 灰原中
2	118a-3	〃	口径 55.2 器高(20.6)	〃	〃	20-4区 灰原中
3	119a-2	〃	口径 54.7 器高(14.5)	口縁端部外面に突唇。	〃	29-2区 灰原中
4	119a-3	〃	口径 51.8 器高(18.3)	体部外面は格子目叩き。	〃	灰原断面 西半分
第57図1	図版118a-2	須恵器 特大型盤	口径 54.9 器高(16.8)	口縁部外面にカキ目。	古墳中期	灰原断面 西半分
2		〃	口径 51.4 器高(17.2)	口縁部内面に自然軸。	〃	30-1区
3	117a-1	〃	口径 50.3 器高(53.2)	口縁部内外面にカキ目。	〃	20-4区 灰原中
4	118a-1	〃	口径 53.3 器高(22.2)	体部外面に自然軸。	〃	29-2区
第58図1		須恵器 特大型盤	口径 50.3 器高(16.2)	口縁端部外面に突唇。	古墳中期	20-1区
2	119a-1	〃	口径 51.0 器高(17.2)	〃。体部外面は菱形叩き。	〃	20-4区 灰原中
3	121a-1	須恵器 大型盤	口径 42.5 器高(15.0)	口縁端部外面に突唇。	〃	〃
4	120a-1	〃	口径 42.3 器高(18.3)	〃	〃	29-2区 灰原中
第59図1		須恵器 大型盤	口径 43.3 器高(17.9)	口縁端部外面に突唇。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	120a-3	〃	口径 44.3 器高(17.7)	〃。体部外面は菱形叩き。	〃	〃
3	120a-2	〃	口径 40.7 器高(16.4)	〃。体部外面は菱形叩き。	〃	〃
4		〃	口径 43.1 器高(21.4)	〃。体部外面は格子目叩き。	〃	29-2区
第60図1		須恵器 大型盤	口径 37.4 器高(13.9)	口縁端部外面に突唇。体部外面は格子目叩き。	古墳中期	29-2区 灰原中

擇図番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第60図2	図版121a-3	須恵器 大平底	口径 33.7 器高(17.1)	口縁端部外面に突帯。体部外面は平行印き。	古墳中期	20-4区 灰原中
3		〃	口径 38.3 器高(14.1)	口縁端部外面に突帯状の割り出し。	〃	灰原断面 西半分
4	121a-2	〃	口径 33.0 器高(12.2)	口縁端部外面に突帯。颈部に櫛溝波状文。	〃	21-4区
5	125b-2	〃	口径 43.6 器高(9.5)	〃。頭部に櫛溝波状文。	〃	20-4区 灰原中
第61図1	図版122a-3	須恵器 中平底	口径 20.2 器高(23.4)	口頭部外面に突帯4本。櫛溝波状文。体部外面はナデ。	古墳中期	30-1区
2	126a-1	〃	口径 21.0 器高(9.1)	〃	〃	20-4区 灰原中
3		〃	口径 20.7 器高(8.5)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。体部外面に格子目印き。	〃	灰原断面 東半部
4	122a-5	〃	口径 19.4 器高(8.4)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。体部外面に変形印き。	〃	20-1区 灰原中
5		〃	口径 16.9 器高(5.3)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。	〃	20-2区 灰原中
6		〃	口径 17.4 器高(4.5)	〃	〃	20-4区 灰原中
7		〃	口径 18.1 器高(7.1)	〃	〃	灰原断面 東半分
第62図1	図版122a-1	須恵器 中平底	口径 22.3 器高(29.1)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。体部外面は変形印き。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	122a-2	〃	口径 20.4 器高(25.1)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。体部外面は格子目印き。	〃	〃
第63図1	図版125a-4	須恵器 中平底	口径 22.4 器高(5.5)	口頭部外面に突帯3本。櫛溝波状文。	古墳中期	11-3区
2		〃	口径 18.0 器高(11.8)	〃	〃	20-1区 灰原中
3		〃	口径 17.6 器高(7.2)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。	〃	20-2区 灰原中
4		〃	口径 16.5 器高(6.2)	〃	〃	〃
5	123a-3	〃	口径 16.7 器高(25.8)	〃。外面にうすく格子目印き。	〃	20-4区 灰原中
6		〃	口径 22.7 器高(6.5)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。	〃	20-2区
7		〃	口径 18.1 器高(4.4)	〃	〃	20-4区 灰原中
第64図1	図版125c-1・2	須恵器 中平底	口径 21.7 器高(8.5)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。刺突文。外腹は変形印き目。	古墳中期	20-2区 灰原中
2		〃	口径 15.9 器高(9.2)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。体部外面は格子目印き。	〃	20-2区 灰原中
3	122a-4	〃	口径 23.2 器高(9.4)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。外面は細かい変形印き目。	〃	20-4区 灰原中
4	123a-1	〃	口径 18.8 器高(5.4)	口頭部外面に突帯2本。櫛溝波状文。	〃	21-3区
5	123a-2	〃	口径 18.9 器高(6.2)	〃	〃	20-2区 灰原中

鉢岡番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第64図6	図版122a-6	須恵器 中型甕	口径 21.1 器高(5.3)	口縁部外面に突帯2本。櫛摺波状文。割突文。	古墳中期	20-4区 灰原中
7		〃	口径 17.6 器高(7.0)	口縁部外面に突帯2本。櫛摺波状文。体部外面は平行印き目。	〃	21-1区
第65図1		須恵器 中型甕	口径 20.4 器高(5.0)	口縁部外面に突帯2本。櫛摺波状文。	古墳中期	灰原断面 西半分
2		〃	口径 20.3 器高(5.5)	〃	〃	20-2区
3		〃	口径 22.4 器高(5.4)	口縁部外面に突帯1本。櫛摺波状文。	〃	11-4区
4	126a-5	〃	口径 21.7 器高(6.5)	口縁部外面に突帯1本。櫛摺波状文。沈線文。	〃	20-2区
5		〃	口径 21.7 器高(6.0)	口縁部外面に突帯2本。櫛摺波状文。	〃	20-1区
6		〃	口径 15.6 器高(4.1)	口縁部外面に突帯1本。櫛摺波状文。	〃	灰原断面 西半分
7		〃	口径 19.7 器高(4.3)	〃	〃	灰原南北 断面
8	124a-2	〃	口径 22.6 器高(5.9)	〃	〃	20-4区 灰原中
9		〃	口径 22.4 器高(6.0)	〃	〃	20-4区
10	123a-6	〃	口径 14.8 器高 27.1	〃	〃	20-2区 灰原中
11		〃	口径 27.3 器高(8.2)	〃	〃	20-4区 灰原中
第66図1	図版124a-3	須恵器 中型甕	口径 23.2 器高(8.8)	口縁部外面に突帯1本。体部外面には菱形印き目。	古墳中期	20-4区 灰原中
2	123a-8	〃	口径 18.8 器高(17.0)	口縁部外面に突帯1本。凹線。体部外面には横子目印き。	〃	29-2区 灰原中
3	123a-7	〃	口径 18.8 器高(12.0)	口縁部外面に突帯1本。体部外面には菱形印き目。	〃	灰原南北 断面
第67図1	図版124a-1	須恵器 中型甕	口径 18.1 器高(6.0)	口縁部外面に突帯1本。体部外面に菱形印き目。	古墳中期	灰原断面 西半分
2		〃	口径 22.0 器高(8.5)	口縁部外面に突帯1本。体部外面に格子印き。	〃	20-4区 灰原中
3		〃	口径 21.8 器高(10.8)	〃	〃	灰原断面 西半分
4	124a-4	〃	口径 24.4 器高(7.5)	〃	〃	29-2区 灰原中
5	124a-5	〃	口径 24.5 器高(10.7)	〃	〃	21-1区
第68図1	図版126a-3	須恵器 中型甕	口径 22.8 器高(5.7)	口縁部外面に突帯1本。櫛摺波状文。	古墳中期	20-1区
2	123a-5	〃	口径 25.2 器高(11.7)	〃	〃	21-3区
3	125b-1	〃	口径 30.0 器高(7.0)	口縁部外面に突帯1本。櫛摺波状文。	〃	11-3区
4	126a-2	〃	口径 23.9 器高(4.2)	〃	〃	20-4区 灰原中

件名番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第68回5		須恵器 中型甕	口径 25.0 器高(9.8)	口縁部外面に突帯1本。凹線。 体部外面に平行印き目。	古墳中期	灰原断面 西半分
第69回1	図版124a-8	須恵器 中型甕	口径 19.7 器高(8.0)	口縁部外面に突帯1本。体部外 面に格子目印き。	古墳中期	29-2区
2	124a-6	*	口径 15.4 器高(17.9)	*	*	20-2区 灰原中
3		*	口径 16.4 器高(10.2)	口縁部外面に突帯1本。体部外 面に平行印き目。	*	30-1区
4	126a-6	*	口径 21.1 器高(7.4)	口縁部外面に突帯状の削り出し。 体部外面に平行印き目。	*	20-4区
5	124a-7	*	口径 14.2 器高(10.1)	口縁部外面に突帯1本。体部外 面に荒い格子目印き。	*	灰原断面 東半分
第70回1		須恵器 中型甕	口径 19.2 器高(7.0)	口縁部外面に突帯状の削り出し。 体部外面に格子目印き。	古墳中期	11-4区
2		*	口径 23.8 器高(6.6)	口縁部外面に突帯1本。	*	29-2区
3		*	口径 14.8 器高(9.0)	口縁部外面に凹線1本。 体部外面に平行印き目。	*	20-4区 灰原中
4	124a-9	*	口径 23.2 器高(11.2)	体部外面に菱形印き。	*	30-2区
5		*	口径 20.1 器高(8.5)	口縁端部に凹窓1本。体部外 面に平行印き目。	*	20-4区 灰原中
第71回1		須恵器 小型甕	口径 12.1 器高(9.2)	口縁端部外面に突帯1本。 体部外面は灰かぶり。	古墳中期	20-2区 灰原中
2		*	口径 12.6 器高(10.9)	口縁端部外面に突帯1本。 体部外面は自然解。	*	20-4区 灰原中
3	125a-2	*	口径 13.7 器高(14.9)	口縁端部外面に突帯1本。 体部下半部は格子目印き。	*	*
4	125a-3	*	口径 13.8 器高(15.1)	口縁端部外面に突帯状の削り出し。 体部外面は平行印き目。	*	20-2区
5		*	口径 15.0 器高(4.3)	口頭部外面に突帯2本。垂揚波 状。	*	灰原断面 西半分
6		*	口径 13.3 器高(4.0)	口縁部外面に突帯1本。	*	*
7	125a-1	*	口径 11.9 器高(14.1)	体部外面に格子目印き。	*	*
8	130a-1・2	土器器 甕	口径 13.2 器高(4.0)	口縁端部内側は肥厚する。 右留式。	古墳前期	20-3区 灰原中
9	130a-3	土器器 鍋	口径 15.6 器高(5.4)	体部外面は、格子目印き(?)の 上からナテ。	古墳中期	20-3区
10	130a-8	須恵器 鉢	長さ(5.5) 幅(7.6)	厚さ0.9cm。口縁端部上面に凹 窓。指紋。	*	20-1区
11	130a-4	須恵器 小型甕	長さ(9.2) 幅(6.5)	体部外面は平行印き目。 瘤円形の刻線文様あり。	*	灰原南北 断面
12	130b-8	須恵器 粗豪鉢	長さ(8.3) 幅(10.7)	厚さ0.9cm。	*	29-2区 灰原中
第72回1	図版132a-2	須恵器 用途不明土製品	長さ(31.7) 幅(13.2)	表面は格子目印き。裏面は部分 的に格子目印き。	古墳中期	29-2区 灰原中
2	132a-1	*	長さ(39.9) 幅(17.6)	表面は格子目印き。裏面は部分 的に格子目印き。下端には残。	*	20-4区 灰原中

辨別番号	図版番号	器種	法蓋(cm)	特徴	時期	出土遺構
第72図3	132b-2	須恵器 用途不明土製品	長さ(10.2) 幅(8.6)	表面は格子目印き。裏面は部分的に格子目印き。	古墳中期	20-4区 灰原中
4	132b-4	〃	長さ(17.2) 幅(9.4)	〃	〃	21-1区
5	132b-1	〃	長さ(10.4) 幅(9.6)	表面は格子目印き。裏面は部分的に格子目印き。つめ具として再利用。	〃	20-1区
第73図1	図版134c-4	須恵器 つめ具	長さ 19.6 幅 24.3	縦底部に6枚のつめ具が付着。裏には平行印き。	古墳中期	20-4区
2	134a	〃	長さ 11.1 幅 13.6	4枚の裏体部片が付着。	〃	灰原断面 東半分
3	134b	〃	長さ 6.6 幅 9.5	5枚の裏体部片が付着。裏には平行印き。	〃	21-1区
4	132c	須恵器 円盤	長さ 4.9 幅 6.1	2枚の裏体部片が付着。裏には平行印き。	〃	22-1区
5	〃	〃	長さ 9.9 幅 11.0	2枚の裏体部片が付着。裏には格子目印き。円盤の周囲は打ち欠き。	〃	11-2区
6	〃	〃	長さ 9.1 幅 10.5	周囲は打ち欠き。平行印き日の裏体部片。	〃	21-1区
7	〃	〃	長さ 2.8 幅 2.9	周囲は打ち欠き。格子目印きの裏体部片。	〃	23区周辺
8	〃	〃	長さ 3.8 幅 3.6	周囲は打ち欠き。平行印きの裏体部片。	〃	22-1区
9	〃	〃	長さ 4.1 幅 4.0	〃	〃	30-1区
10	〃	〃	長さ 4.1 幅 4.9	〃	〃	22-1区
第74図1	138b-3	須恵器 有蓋高杯の蓋	口径 12.9 器高 5.1	つまみ付き。天井部に自然軸。	古墳中期末	谷底土器群
2	138b-1	須恵器 杯蓋	口径 13.0 器高 4.9	天井部は回転ヘラ削り。	〃	弥生土器・須恵器群
3	138b-2	〃	口径 13.4 器高 4.6	〃	〃	谷底堤東
4	〃	〃	口径 13.0 器高(4.0)	〃	〃	谷底セクション 東側
5	〃	〃	口径 11.4 器高 3.1	〃	〃	谷底堤東
6	〃	須恵器 浅鉢	口径 15.6 器高 6.1	底部は回転ヘラ削り。	〃	谷底セクション 東側
7	138a-3	須恵器 壺	口径 13.9 器高(11.5)	底部に円盤を置き、粘土錆を輪積みにしている。	古墳中期	〃
8	138a-2	〃	口径 14.8 器高(11.2)	櫛摺波状文。四線。	〃	谷底土器群
9	137a-1	須恵器 壺	口径 12.8 器高(8.1)	体部外側にカキ目。指紋。	〃	〃
10	137a-2	〃	口径 15.6 器高(8.5)	櫛摺刻突文。沈線文。	〃	谷底セクション 東側
11	138a-4	〃	口径 8.0 器高 11.4	櫛摺波状文。	〃	谷底セクション 中
12	138a-1	須恵器 コップ	口径 8.2 器高 8.2	櫛摺波状文。体部下半部はヘラ削り。	〃	谷底セクション 東側

掲開番号	図版番号	器種	法量(cm)	特徴	時期	出土遺構
第74図13	137a-7	須恵器 中型甕	口径 20.4 器高(7.2)	口縁端部外面に突唇1本。体部は平行叩き目。	古墳中期	谷底堤東
第75図1	図版81b-6	绳文土器 深鉢	長さ(4.1) 幅(4.3)	沈線文。中津式。	繩文後期	谷包含層
2		土器器 甕	口径 17.9 器高(10.3)	外面副目。内面へラ削り。口縁端部は肥厚する。布留式。	古墳前期	谷底堤東
3		土器器 甕	口径 13.4 器高(4.7)	口縁端部は肥厚する。内面へラ削り。布留式。	〃	〃
4			口径 15.9 器高(2.9)	口縁端部は、やや肥厚する。	〃	〃
5			口径 15.0 器高(3.0)	〃	〃	〃
6		土器器 瓶	長さ(12.4) 幅(7.5)	口縁端部は肥厚する。外面はナゲ調整。	古墳中期	谷底土器群
7		須恵器 用途不明上等品	長さ(13.2) 幅(10.0)	表面は格子目叩き。内面はナゲ。	〃	谷底セクション 支闇
8		瓦器 碗	口径 13.7 器高(2.9)	外面に指おさえの跡。和泉型。	鎌倉後期	谷底堤東
9			口径 15.0 器高(3.0)	〃	〃	〃
10			口径(7.9) 器高(1.2)	見込み部に輪文。	〃	谷底セクション 支闇
11			口径(6.5) 器高(1.3)	〃	〃	谷底堤東
12			口径(7.0) 器高(1.1)	〃	〃	〃
13		瓦器 皿	口径 7.5 器高 1.1	調整不明。	〃	〃
14	139a-2	須恵器 中型甕	口径 12.4 器高 3.5	つまみ付き。	奈良後期	58-3区 火葬骨壺
15	139a-1	須恵器 短角甕	口径 11.7 器高 18.6	高台付き。	〃	〃

第2表 検出遺構一覧表

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
1-OD	1号竪穴住居址	890	800	30	弥生土器・石器・銅鐸形土製品	弥生中～後期
2-OD	2号 ノ	560	700	30	弥生土器・鉄器・サヌカイト	弥生中期
3-OD	3号 ノ	400	740	25	弥生土器・サヌカイト	弥生中～後期
4-OS	溝 1	1100	220	30	弥生土器	弥生中期
5-OS	溝 2	1100	200	25	弥生土器	弥生中期
6-OS	溝 3	4500	200	30	弥生土器・須恵器・陶磁器	近・現代
7-OS	溝 4	700	40	26	なし	不明
8-OS	溝 5	4000	70	27	弥生土器・サヌカイト	弥生中～後期
9-OS	溝 6	630	50	30	弥生土器	弥生中期
10-OS	溝 7	1100	60	50	弥生土器・サヌカイト	弥生中期
11-OS	溝 8	270	45	5	なし	不明
12-OS	溝 9	340	40	30	弥生土器	弥生中期
13-OS	溝 10	1080	45	15	弥生土器	弥生中期
14-OS	溝 11	540	40	25	弥生土器	弥生中期
15-OS	溝 12	520	40	25	なし	不明
16-OS	溝 13	280	60	10	なし	不明
17-OO	土坑 1	150	60	48	弥生土器	弥生中～後期
18-OO	土坑 2	50	52	24	弥生土器・石	弥生中期
19-OO	土坑 3	78	77	20	弥生土器	弥生中期
20-OO	土坑 4	100	80	30	なし	不明
21-OO	土坑 5	105	75	27	弥生土器・須恵器	古墳中期
22-OO	土坑 6	200	110	50	弥生土器・須恵器	古墳中期
23-OO	土坑 7	105	76	24	なし	不明
24-OO	土坑 8	136	115	30	須恵器	古墳中期
25-OO	土坑 9	132	80	20	須恵器	古墳中期
26-OO	土坑 10	125	113	26	須恵器	古墳中期
27-OO	土坑 11	96	60	36	弥生土器・須恵器	古墳中期
28-OO	土坑 12	120	90	21	須恵器	古墳中期
29-OO	土坑 13	190	135	55	弥生土器・須恵器	古墳中期
30-OO	土坑 14	100	55	30	なし	不明
31-OO	土坑 15	97	66	40	弥生土器・須恵器	古墳中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
32-OO	土坑 16	153	92	40	弥生土器	弥生中期
33-OO	土坑 17	124	92	46	なし	不明
34-OO	土坑 18	70	70	22	なし	不明
35-OO	土坑 19	206	115	42	なし	不明
36-OO	土坑 20	85	87	16	弥生土器・須恵器・土師器	古墳中期
37-OO	土坑 21	123	94	33	なし	不明
38-OO	土坑 22	95	90	30	なし	不明
39-OO	土坑 23	114	84	15	なし	不明
40-OO	土坑 24	102	96	20	なし	不明
41-OO	土坑 25	245	175	48	なし	不明
42-OO	土坑 26	105	85	13	なし	不明
43-OO	土坑 27	73	65	24	なし	不明
44-OO	土坑 28	195	75	30	弥生土器	弥生中期
45-OO	土坑 29	205	133	42	なし	不明
46-OO	土坑 30	90	80	40	なし	不明
47-OO	土坑 31	88	60	32	なし	不明
48-OO	土坑 32	150	70	23	なし	不明
49-OO	土坑 33	100	52	25	弥生土器	弥生中期
50-OO	土坑 34	275	105	18	なし	不明
51-OO	土坑 35	90	80	65	弥生土器・サスカイト	弥生中期
52-OO	土坑 36	107	67	34	弥生土器	弥生中期
53-OO	土坑 37	102	78	33	なし	不明
54-OO	土坑 38	88	60	21	なし	不明
55-OO	土坑 39	240	270	91	弥生土器	弥生中期
56-OO	土坑 40	122	112	57	なし	不明
57-OO	土坑 41	113	98	58	弥生土器	弥生中期
58-OO	土坑 42	97	98	38	弥生土器	弥生中期
59-OO	土坑 43	108	100	33	弥生土器	弥生中期
60-OO	土坑 44	114	82	42	弥生土器・サスカイト	弥生中期
61-OO	土坑 45	78	52	38	弥生土器	弥生中期
62-OO	土坑 46	128	104	44	弥生土器	弥生中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
63-OO	土坑47	159	123	34	弥生土器	弥生中期
64-OO	土坑48	130	72	49	弥生土器	弥生中期
65-OO	土坑49	113	108	35	弥生土器	弥生中期
66-OO	土坑50	101	70	20	なし	不明
67-OO	土坑51	162	95	58	弥生土器	弥生中期
68-OO	土坑52	98	40	27	なし	不明
69-OO	土坑53	130	70	48	弥生土器・サヌカイト	弥生中期
70-OO	土坑54	116	75	37	なし	不明
71-OO	土坑55	70	45	25	弥生土器	弥生中期
72-OO	土坑56	83	60	20	弥生土器	弥生中期
73-OO	土坑57	160	95	29	弥生土器	弥生中期
74-OO	土坑58	81	62	23	弥生土器・翼状剥片石核	弥生中期
75-OO	土坑59	82	52	10	弥生土器	弥生中期
76-OO	土坑60	77	66	45	弥生土器	弥生中期
77-OO	土坑61	82	68	29	弥生土器	弥生中期
78-OO	土坑62	180	92	31	なし	不明
79-OO	土坑63	129	97	41	なし	不明
80-OO	土坑64	127	96	41	弥生土器	弥生中期
81-OO	土坑65	116	100	33	弥生土器	弥生中期
82-OO	土坑66	245	96	30	弥生土器・石・不定形刃器	弥生中期
83-OO	土坑67	80	48	28	弥生土器	弥生中期
84-OO	土坑68	114	48	37	なし	不明
85-OO	土坑69	145	70	40	弥生土器	弥生中期
86-OO	土坑70	78	65	47	弥生土器	弥生中期
87-OO	土坑71	88	61	65	なし	不明
88-OO	土坑72	173	108	38	なし	不明
89-OO	土坑73	92	73	47	弥生土器・石錐	弥生中期
90-OO	土坑74	70	62	38	なし	不明
91-OO	土坑75	100	57	28	なし	不明
92-OO	土坑76	81	70	25	なし	不明
93-OO	土坑77	98	42	50	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
94-OO	土坑 78	212	130	48	弥生土器・サヌカイト・刀子	弥生中期
95-OO	土坑 79	257	243	55	弥生土器・須恵器・叩き石	古墳後期
96-OO	土坑 80	108	70	60	弥生土器	弥生中期
97-OO	土坑 81	148	113	32	弥生土器	弥生中期
98-OO	土坑 82	101	40	29	なし	不明
99-OO	土坑 83	131	101	19	弥生土器	弥生中期
100-OO	土坑 84	238	52	14	なし	不明
101-OO	土坑 85	152	45	27	弥生土器	弥生中期
102-OO	土坑 86	122	61	25	なし	不明
103-OO	土坑 87	210	55	13	なし	不明
104-OO	土坑 88	112	88	12	なし	不明
105-OO	土坑 89	135	65	8	弥生土器	弥生中期
106-OO	土坑 90	144	78	14	なし	不明
107-OO	土坑 91	121	73	13	なし	不明
108-OO	土坑 92	120	72	12	なし	不明
109-OO	土坑 93	106	98	23	弥生土器	弥生中期
110-OO	土坑 94	118	60	30	弥生土器・須恵器	古墳後期
111-OO	土坑 95	76	46	33	弥生土器	弥生中期
112-OO	土坑 96	128	78	38	弥生土器	弥生中期
113-OO	土坑 97	89	70	40	弥生土器	弥生中期
114-OO	土坑 98	140	58	43	弥生土器	弥生中期
115-OO	土坑 99	135	60	57	弥生土器	弥生中期
116-OO	土坑 100	77	56	34	なし	不明
117-OO	土坑 101	120	94	24	なし	不明
118-OO	土坑 102	93	72	16	弥生土器	弥生中期
119-OO	土坑 103	80	63	16	弥生土器	弥生中期
120-OO	土坑 104	96	93	38	なし	不明
121-OO	土坑 105	83	40	8	なし	不明
122-OO	土坑 106	107	56	26	弥生土器	弥生中期
123-OO	土坑 107	133	95	29	弥生土器	弥生中期
124-OO	土坑 108	279	135	40	弥生土器・石錠・サヌカイト	弥生中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
125-OO	土坑109	418	122	35	弥生土器	弥生中期
126-OO	土坑110	88	48	22	なし	不明
127-OO	土坑111	103	61	32	弥生土器	弥生中～後期
128-OO	土坑112	78	74	24	なし	不明
129-OO	土坑113	122	38	20	弥生土器・サスカイト	弥生中期
130-OO	土坑114	76	60	50	なし	不明
131-OO	土坑115	150	117	46	弥生土器	弥生中期
132-OO	土坑116	77	45	23	なし	不明
133-OO	土坑117	76	75	28	なし	不明
134-OO	土坑118	70	60	43	なし	不明
135-OO	土坑119	100	96	30	弥生土器	弥生中期
136-OO	土坑120	142	80	36	弥生土器	弥生中期
137-OO	土坑121	145	80	24	なし	不明
138-OO	土坑122	142	70	40	弥生土器	弥生中期
139-OO	土坑123	302	105	48	弥生土器	弥生中期
140-OO	土坑124	151	138	73	弥生土器・サスカイト	弥生中期
141-OO	土坑125	73	70	40	なし	不明
142-OO	土坑126	116	90	22	なし	不明
143-OO	土坑127	98	85	25	なし	不明
144-OO	土坑128	93	77	28	なし	不明
145-OO	土坑129	106	96	58	弥生土器・サスカイト	弥生中期
146-OO	土坑130	75	56	45	弥生土器	弥生中期
147-OO	土坑131	65	60	46	弥生土器	弥生中期
148-OO	土坑132	190	140	57	弥生土器・石庖丁	弥生中期
149-OO	1号住居址土坑A	80	70	38	弥生土器	不明
150-OO	1号住居址土坑B	80	58	26	弥生土器	不明
151-OO	1号住居址土坑C	120	42	30	弥生土器・石鏸	不明
152-OO	1号住居址土坑D	52	48	28	なし	不明
153-OP	1号住居址ピット1	31	31	41	弥生土器	弥生中～後期
154-OP	1号住居址ピット2	31	31	41	弥生土器	弥生中～後期
155-OP	1号住居址ピット3	19	13	40	弥生土器	弥生中～後期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
156-OP	1号住居址ピット4	54	51	58	弥生土器	弥生中～後期
157-OP	1号住居址ピット5	16	15	37	弥生土器	弥生中～後期
158-OP	1号住居址ピット6	28	27	42	弥生土器	弥生中～後期
159-OP	1号住居址ピット7	107	61	26	(上層からの遺構。)	不明
160-OP	1号住居址ピット8	31	30	43	なし	弥生中～後期
161-OP	1号住居址ピット9	12	12	26	なし	弥生中～後期
162-OP	1号住居址ピット10	56	50	51	銅鐸形土製品	弥生中～後期
163-OP	1号住居址ピット11	43	42	50	なし	弥生中～後期
164-OP	1号住居址ピット12	27	23	40	なし	弥生中～後期
165-OP	1号住居址ピット13	22	20	14	なし	弥生中～後期
166-OP	1号住居址ピット14	34	32	35	なし	弥生中～後期
167-OP	1号住居址ピット15	16	15	16	なし	弥生中～後期
168-OP	1号住居址ピット16	48	32	60	なし	弥生中～後期
169-OP	1号住居址ピット17	46	33	34	なし	弥生中～後期
170-OP	1号住居址ピット18	40	34	54	なし	弥生中～後期
171-OP	1号住居址ピット19	80	53	51	なし	弥生中～後期
172-OP	1号住居址ピット20	41	40	52	弥生土器	弥生中～後期
173-OP	1号住居址ピット21	27	22	6	なし	弥生中～後期
174-OP	1号住居址ピット22	78	44	50	なし	弥生中～後期
175-OP	1号住居址ピット23	18	18	13	なし	弥生中～後期
176-OP	1号住居址ピット24	26	22	38	なし	弥生中～後期
177-OP	1号住居址ピット25	33	29	32	なし	弥生中～後期
178-OP	1号住居址ピット26	14	14	13	なし	弥生中～後期
179-OP	1号住居址ピット27	19	19	12	なし	弥生中～後期
180-OP	1号住居址ピット28	40	30	45	なし	弥生中～後期
181-OP	1号住居址ピット29	21	20	34	なし	弥生中～後期
182-OP	1号住居址ピット30	72	61	28	なし	弥生中～後期
183-OP	1号住居址ピット31	29	27	30	なし	弥生中～後期
184-OP	1号住居址ピット32	22	19	7	なし	弥生中～後期
185-OP	1号住居址ピット33	24	22	17	なし	弥生中～後期
186-OP	1号住居址ピット34	25	19	45	なし	弥生中～後期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
187-OP	1号住居址ピット35	29	26	38	なし	弥生中～後期
188-OP	1号住居址ピット36	48	48	61	なし	弥生中～後期
189-OP	1号住居址ピット37	54	50	51	なし	弥生中～後期
190-OP	1号住居址ピット38	47	41	63	なし	弥生中～後期
191-OP	1号住居址ピット39	27	22	16	なし	弥生中～後期
192-OP	1号住居址ピット40	23	20	21	なし	弥生中～後期
193-OP	1号住居址ピット41	19	18	18	なし	弥生中～後期
194-OP	1号住居址ピット42	31	30	36	なし	弥生中～後期
195-OP	1号住居址ピット43	16	15	27	なし	弥生中～後期
196-OP	1号住居址ピット44	24	19	36	なし	弥生中～後期
197-OP	1号住居址ピット45	18	17	27	なし	弥生中～後期
198-OP	1号住居址ピット46	21	21	34	なし	弥生中～後期
199-OP	1号住居址ピット47	24	22	28	なし	弥生中～後期
200-OP	1号住居址ピット48	41	28	51	なし	弥生中～後期
201-OP	1号住居址ピット49	26	25	46	なし	弥生中～後期
202-OP	1号住居址ピット50	44	41	42	なし	弥生中～後期
203-OP	1号住居址ピット51	50	45	49	なし	弥生中～後期
204-OP	1号住居址ピット52	21	21	30	なし	弥生中～後期
205-OP	1号住居址ピット53	39	37	28	なし	弥生中～後期
206-OP	1号住居址ピット54	29	25	35	なし	弥生中～後期
207-OP	1号住居址ピット55	29	27	45	なし	弥生中～後期
208-OP	1号住居址ピット56	31	31	40	なし	弥生中～後期
209-OP	1号住居址ピット57	36	36	43	なし	弥生中～後期
210-OP	1号住居址ピット58	60	48	52	なし	弥生中～後期
211-OP	1号住居址ピット59	49	46	35	なし	弥生中～後期
212-OP	1号住居址ピット60	41	39	30	なし	弥生中～後期
213-OP	1号住居址ピット61	45	36	40	なし	弥生中～後期
214-OP	1号住居址ピット62	49	41	53	なし	弥生中～後期
215-OP	1号住居址ピット63	45	39	29	なし	弥生中～後期
216-OP	1号住居址ピット64	105	71	28	なし	弥生中～後期
217-OH	1号住居址 戸	140	110	60	弥生土器・サスカイト	弥生中～後期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
218-OP	1号住居址ピットA	56	54	48	弥生土器	不明
219-OP	1号住居址ピットB	44	41	28	弥生土器	不明
220-OP	2号住居址ピット1	33	30	45	弥生土器	弥生中期
221-OP	2号住居址ピット2	26	25	43	弥生土器	弥生中期
222-OP	2号住居址ピット3	46	45	59	なし	弥生中期
223-OP	2号住居址ピット4	40	36	47	なし	弥生中期
224-OP	2号住居址ピット5	28	25	38	なし	弥生中期
225-OP	2号住居址ピット6	55	52	37	なし	弥生中期
226-OP	2号住居址ピット7	47	47	38	なし	弥生中期
227-OP	2号住居址ピット8	37	35	48	なし	弥生中期
228-OP	2号住居址ピット9	55	45	32	なし	弥生中期
229-OP	2号住居址ピット10	55	51	32	なし	弥生中期
230-OP	2号住居址ピット11	47	46	30	なし	弥生中期
231-OP	2号住居址ピット12	52	50	54	なし	弥生中期
232-OP	2号住居址ピット13	47	46	36	なし	弥生中期
233-OP	2号住居址ピット14	40	36	30	なし	弥生中期
234-OP	2号住居址ピット15	35	33	29	なし	弥生中期
235-OP	2号住居址ピット16	46	42	51	なし	弥生中期
236-OP	2号住居址ピット17	41	41	41	なし	弥生中期
237-OP	溝2内ピット1	34	33	26	なし	弥生中期
238-OP	溝2内ピット2	35	34	42	なし	弥生中期
239-OP	溝2内ピット3	33	32	41	なし	弥生中期
240-OP	溝2内ピット4	35	35	34	なし	弥生中期
241-OP	溝2内ピット5	28	26	38	なし	弥生中期
242-OP	溝2内ピット6	36	32	37	なし	弥生中期
243-OP	溝2内ピット7	32	29	38	弥生土器	弥生中～後期
244-OP	溝2内ピット8	29	29	39	なし	弥生中期
245-OP	溝2内ピット9	31	31	25	なし	弥生中期
246-OP	溝2内ピット10	28	25	42	なし	弥生中期
247-OP	溝5内ピット1	18	18	15	弥生土器	弥生中期
248-OP	溝5内ピット2	34	33	40	弥生土器	弥生中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
249-OP	溝5内ピット3	38	30	47	なし	弥生中期
250-OP	溝5内ピット4	34	30	20	弥生土器	弥生中期
251-OP	溝5内ピット5	28	25	30	弥生土器	弥生中期
252-OP	溝5内ピット6	72	52	39	弥生土器	弥生中期
253-OP	溝5内ピット7	133	100	34	弥生土器	弥生中期
254-OP	溝5内ピット8	47	40	46	弥生土器	弥生中期
255-OP	溝5内ピット9	31	30	22	弥生土器	弥生中期
256-OP	溝5内ピット10	25	23	40	弥生土器	弥生中期
257-OP	溝5内ピット11	25	22	35	弥生土器	弥生中期
258-OP	溝5内ピット12	33	33	33	弥生土器	弥生中期
259-OP	溝5内ピット13	112	65	58	弥生土器	弥生中期
260-OP	溝5内ピット14	62	48	54	弥生土器	弥生中期
261-OP	溝5内ピット15	50	36	35	弥生土器	弥生中期
262-OP	溝5内ピット16	37	29	41	弥生土器	弥生中期
263-OP	溝5内ピット17	21	20	32	弥生土器	弥生中期
264-OP	溝5内ピット18	24	20	36	弥生土器	弥生中期
265-OP	溝5内ピット19	58	36	48	弥生土器	弥生中期
266-OP	溝5内ピット20	25	25	20	弥生土器	弥生中期
267-OP	溝5内ピット21	52	36	45	弥生土器	弥生中期
268-OP	溝5内ピット22	26	26	35	弥生土器	弥生中期
269-OP	溝5内ピット23	36	33	38	弥生土器	弥生中期
270-OP	溝5内ピット24	31	29	41	弥生土器	弥生中期
271-OP	溝5内ピット25	48	42	41	弥生土器	弥生中期
272-OP	溝5内ピット26	21	20	29	弥生土器	弥生中期
273-OP	溝5内ピット27	37	32	27	弥生土器	弥生中期
274-OP	溝5内ピット28	21	21	29	なし	弥生中期
275-OP	溝5内ピット29	19	18	34	なし	弥生中期
276-OP	溝5内ピット30	68	56	31	なし	弥生中期
277-OP	溝5内ピット31	31	30	35	なし	弥生中期
278-OP	溝5内ピット32	45	39	31	なし	弥生中期
279-OP	溝5内ピット33	20	19	16	なし	弥生中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
280-OP	溝5内ピット34	43	37	55	なし	弥生中期
281-OP	溝5内ピット35	34	31	31	なし	弥生中期
282-OP	溝5内ピット36	42	35	33	なし	弥生中期
283-OP	溝5内ピット37	50	41	40	なし	弥生中期
284-OP	溝5内ピット38	55	50	41	なし	弥生中期
285-OP	溝5内ピット39	38	36	30	なし	弥生中期
286-OP	溝5内ピット40	50	44	25	なし	弥生中期
287-OP	溝5内ピット41	47	45	32	なし	弥生中期
288-OP	溝5内ピット42	40	34	26	なし	弥生中期
289-OP	溝5内ピット43	61	60	30	なし	弥生中期
290-OP	溝5内ピット44	56	54	16	なし	弥生中期
291-OP	溝5内ピット45	51	45	45	なし	弥生中期
292-OP	溝5内ピット46	108	80	43	なし	弥生中期
293-OP	溝5内ピット47	100	85	66	なし	弥生中期
294-OP	溝5内ピット48	99	75	65	なし	弥生中期
295-OP	溝5内ピット49	66	38	53	なし	弥生中期
296-OP	溝5内ピット50	52	38	33	なし	弥生中期
297-OP	溝5内ピット51	30	30	36	なし	弥生中期
298-OP	溝5内ピット52	75	34	35	なし	弥生中期
299-OP	溝5内ピット53	30	28	17	なし	弥生中期
300-OP	溝5内ピット54	31	23	28	なし	弥生中期
301-OP	溝5内ピット55	48	48	29	なし	弥生中期
302-OP	溝5内ピット56	22	21	18	なし	弥生中期
303-OP	溝5内ピット57	24	24	20	なし	弥生中期
304-OP	溝5内ピット58	15	14	14	なし	弥生中期
305-OP	ピット1	56	56	30	なし	不明
306-OP	ピット2	64	60	30	なし	不明
307-OP	ピット3	37	37	20	なし	不明
308-OP	ピット4	60	50	32	なし	不明
309-OP	ピット5	75	60	20	なし	不明
310-OP	ピット6	47	44	18	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
311-OP	ピット 7	56	48	16	なし	不明
312-OP	ピット 8	50	50	12	なし	不明
313-OP	ピット 9	50	48	18	なし	不明
314-OP	ピット 10	72	57	29	なし	不明
315-OP	ピット 11	73	66	28	なし	不明
316-OP	ピット 12	70	65	32	なし	不明
317-OP	ピット 13	55	50	18	なし	不明
318-OP	ピット 14	52	48	22	なし	不明
319-OP	ピット 15	52	50	44	弥生土器	弥生中期
320-OP	ピット 16	27	26	18	なし	不明
321-OP	ピット 17	37	32	35	なし	不明
322-OP	ピット 18	60	40	41	弥生土器	弥生中期
323-OP	ピット 19	30	27	34	なし	不明
324-OP	ピット 20	26	25	17	弥生土器	弥生中期
325-OP	ピット 21	40	37	46	弥生土器	弥生中期
326-OP	ピット 22	28	24	33	なし	不明
327-OP	ピット 23	34	33	37	弥生土器	弥生中期
328-OP	ピット 24	71	43	40	なし	不明
329-OP	ピット 25	35	33	40	弥生土器	弥生中期
330-OP	ピット 26	41	40	55	弥生土器	弥生中期
331-OP	ピット 27	63	45	21	弥生土器	弥生中期
332-OP	ピット 28	72	59	20	弥生土器	弥生中期
333-OP	ピット 29	40	40	39	なし	不明
334-OP	ピット 30	49	45	30	弥生土器	弥生中期
335-OP	ピット 31	50	34	31	なし	不明
336-OP	ピット 32	37	35	31	なし	不明
337-OP	ピット 33	30	29	18	なし	不明
338-OP	ピット 34	70	65	25	弥生土器	弥生中期
339-OP	ピット 35	56	50	35	なし	不明
340-OP	ピット 36	53	53	40	弥生土器	弥生中期
341-OP	ピット 37	53	30	30	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
342-OP	ピット38	60	30	40	なし	不明
343-OP	ピット39	49	49	19	弥生土器	弥生中期
344-OP	ピット40	57	47	18	弥生土器	弥生中～後期
345-OP	ピット41	38	38	33	弥生土器	弥生中期
346-OP	ピット42	56	45	30	なし	不明
347-OP	ピット43	36	34	36	弥生土器	弥生中期
348-OP	ピット44	39	30	33	なし	不明
349-OP	ピット45	29	25	31	なし	不明
350-OP	ピット46	40	33	21	なし	不明
351-OP	ピット47	37	25	16	なし	不明
352-OP	ピット48	50	42	28	弥生土器	弥生中期
353-OP	ピット49	34	30	22	弥生土器	弥生中期
354-OP	ピット50	48	40	33	弥生土器	弥生中期
355-OP	ピット51	40	38	48	なし	不明
356-OP	ピット52	28	25	24	弥生土器・サヌカイト	弥生中～後期
357-OP	ピット53	35	32	23	弥生土器	弥生後期
358-OP	ピット54	35	33	41	なし	不明
359-OP	ピット55	33	30	55	なし	不明
360-OP	ピット56	39	36	35	弥生土器	弥生中期
361-OP	ピット57	43	30	26	なし	不明
362-OP	ピット58	40	33	40	なし	不明
363-OP	ピット59	45	40	75	なし	不明
364-OP	ピット60	65	53	74	弥生土器	弥生中期
365-OP	ピット61	50	36	50	弥生土器	弥生中期
366-OP	ピット62	60	40	52	なし	不明
367-OP	ピット63	60	45	68	弥生土器	弥生中期
368-OP	ピット64	60	58	50	弥生土器	弥生中期
369-OP	ピット65	47	44	46	弥生土器	弥生中期
370-OP	ピット66	53	52	78	弥生土器	弥生中期
371-OP	ピット67	43	30	58	弥生土器	弥生中期
372-OP	ピット68	45	43	32	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
373-OP	ピット 69	32	32	40	弥生土器	弥生中期
374-OP	ピット 70	32	31	32	なし	不明
375-OP	ピット 71	25	24	35	なし	不明
376-OP	ピット 72	25	24	30	弥生土器	弥生中期
377-OP	ピット 73	50	50	60	なし	不明
378-OP	ピット 74	37	35	50	なし	不明
379-OP	ピット 75	43	39	53	弥生土器・サヌカイト	弥生中期
380-OP	ピット 76	62	55	54	弥生土器	弥生中期
381-OP	ピット 77	45	40	40	なし	不明
382-OP	ピット 78	45	28	48	弥生土器	弥生中期
383-OP	ピット 79	30	30	58	なし	不明
384-OP	ピット 80	33	30	29	なし	不明
385-OP	ピット 81	63	51	50	なし	不明
386-OP	ピット 82	48	45	50	なし	不明
387-OP	ピット 83	58	55	47	弥生土器・サヌカイト	弥生中～後期
388-OP	ピット 84	36	36	28	なし	不明
389-OP	ピット 85	60	48	40	なし	不明
390-OP	ピット 86	38	38	50	なし	不明
391-OP	ピット 87	58	38	49	弥生土器	弥生中期
392-OP	ピット 88	47	38	43	弥生土器・須恵器	古墳後期
393-OP	ピット 89	64	35	31	なし	不明
394-OP	ピット 90	56	52	54	なし	不明
395-OP	ピット 91	61	60	47	弥生土器	弥生中期
396-OP	ピット 92	51	45	40	弥生土器	弥生中期
397-OP	ピット 93	43	40	26	なし	不明
398-OP	ピット 94	52	50	38	弥生土器	弥生中期
399-OP	ピット 95	44	40	19	弥生土器	弥生中期
400-OP	ピット 96	47	47	23	弥生土器・不定形刃器	弥生中期
401-OP	ピット 97	40	40	20	なし	不明
402-OP	ピット 98	48	45	24	なし	不明
403-OP	ピット 99	43	40	20	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
404-OP	ピット 100	70	55	30	なし	不明
405-OP	ピット 101	47	35	21	なし	不明
406-OP	ピット 102	73	46	28	なし	不明
407-OP	ピット 103	77	55	16	なし	不明
408-OP	ピット 104	95	67	17	弥生土器	弥生中期
409-OP	ピット 105	45	45	15	なし	不明
410-OP	ピット 106	82	50	16	なし	不明
411-OP	ピット 107	42	38	8	なし	不明
412-OP	ピット 108	38	38	13	なし	不明
413-OP	ピット 109	40	39	23	なし	不明
414-OP	ピット 110	66	55	20	弥生土器	弥生中期
415-OP	ピット 111	55	50	34	なし	不明
416-OP	ピット 112	47	45	25	なし	不明
417-OP	ピット 113	36	35	21	なし	不明
418-OP	ピット 114	41	40	20	弥生土器	弥生中期
419-OP	ピット 115	61	56	24	弥生土器	弥生中期
420-OP	ピット 116	73	56	40	弥生土器	弥生中期
421-OP	ピット 117	49	46	28	弥生土器	弥生中期
422-OP	ピット 118	40	39	17	なし	不明
423-OP	ピット 119	61	55	40	弥生土器	弥生中期
424-OP	ピット 120	48	42	47	なし	不明
425-OP	ピット 121	42	40	50	弥生土器	弥生中期
426-OP	ピット 122	33	28	35	弥生土器	弥生中期
427-OP	ピット 123	47	43	47	弥生土器・サスカイト	弥生中期
428-OP	ピット 124	46	38	36	なし	不明
429-OP	ピット 125	42	42	40	なし	不明
430-OP	ピット 126	40	35	35	弥生土器	弥生中期
431-OP	ピット 127	37	31	30	なし	不明
432-OP	ピット 128	43	40	54	なし	不明
433-OP	ピット 129	60	58	60	なし	不明
434-OP	ピット 130	50	45	67	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
435-OP	ピット131	47	45	68	弥生土器	弥生中期
436-OP	ピット132	30	25	50	なし	不明
437-OP	ピット133	45	45	54	弥生土器	弥生中期
438-OP	ピット134	47	39	40	なし	不明
439-OP	ピット135	36	35	26	なし	不明
440-OP	ピット136	50	47	33	なし	不明
441-OP	ピット137	51	44	47	弥生土器	弥生中期
442-OP	ピット138	42	33	22	なし	不明
443-OP	ピット139	33	30	33	なし	不明
444-OP	ピット140	58	45	25	なし	不明
445-OP	ピット141	30	25	26	なし	不明
446-OP	ピット142	32	31	35	弥生土器	弥生中期
447-OP	ピット143	35	33	25	なし	不明
448-OP	ピット144	38	36	11	なし	不明
449-OP	ピット145	48	37	30	なし	不明
450-OP	ピット146	31	30	20	なし	不明
451-OP	ピット147	45	45	25	なし	不明
452-OP	ピット148	60	44	33	なし	不明
453-OP	ピット149	62	52	25	弥生土器	弥生中～後期
454-OP	ピット150	40	40	20	なし	不明
455-OP	ピット151	48	38	20	なし	不明
456-OP	ピット152	51	40	10	弥生土器	弥生中期
457-OP	ピット153	31	30	18	弥生土器	弥生中期
458-OP	ピット154	35	25	17	なし	不明
459-OP	ピット155	32	30	50	弥生土器	弥生中～後期
460-OP	ピット156	38	32	34	弥生土器	弥生中期
461-OP	ピット157	42	40	18	なし	不明
462-OP	ピット158	36	34	56	弥生土器	弥生中期
463-OP	ピット159	34	34	48	弥生土器	弥生中期
464-OP	ピット160	41	32	32	弥生土器	弥生中期
465-OP	ピット161	43	42	40	弥生土器	弥生中期

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
466-OP	ピット 162	32	29	29	弥生土器	弥生中期
467-OP	ピット 163	45	42	28	弥生土器	弥生中期
468-OP	ピット 164	36	34	41	なし	不明
469-OP	ピット 165	35	32	25	弥生土器	弥生中期
470-OP	ピット 166	48	27	40	弥生土器	弥生中期
471-OP	ピット 167	52	48	21	弥生土器	弥生中期
472-OP	ピット 168	33	32	14	須恵器	古墳中期
473-OP	ピット 169	37	35	15	なし	不明
474-OP	ピット 170	30	29	45	弥生土器	弥生中期
475-OP	ピット 171	38	38	39	弥生土器	弥生中期
476-OP	ピット 172	48	33	35	弥生土器	弥生中期
477-OS	下層遺構溝 1	323	30	25	弥生土器	弥生中期
478-OO	下層遺構土坑 1	166	120	62	弥生土器	弥生中期
479-OO	下層遺構土坑 2	110	63	100	弥生土器	弥生中期
480-OO	下層遺構土坑 3	86	50	40	弥生土器	弥生中期
481-OO	下層遺構土坑 4	71	50	44	なし	不明
482-OO	下層遺構土坑 5	83	52	73	なし	不明
483-OO	下層遺構土坑 6	95	50	60	弥生土器	弥生中期
484-OO	下層遺構土坑 7	130	85	62	なし	不明
485-OO	下層遺構土坑 8	110	55	92	弥生土器	弥生中期
486-OO	下層遺構土坑 9	136	97	32	弥生土器・須恵器	奈良後期
487-OO	下層遺構土坑 10	116	113	80	弥生土器・須恵器・サヌカイト	奈良後期
488-OO	下層遺構土坑 11	127	80	60	弥生土器・須恵器	奈良後期
489-OO	下層遺構土坑 12	100	66	61	弥生土器	弥生中期
490-OO	下層遺構土坑 13	112	61	39	弥生土器	弥生中期
491-OO	下層遺構土坑 14	55	51	56	弥生土器	弥生中期
492-OO	下層遺構土坑 15	142	82	45	弥生土器	弥生中期
493-OO	下層遺構土坑 16	100	65	43	なし	不明
494-OO	下層遺構土坑 17	145	45	41	弥生土器・サヌカイト	弥生中期
495-OO	下層遺構土坑 18	92	55	52	なし	不明
496-OO	下層遺構土坑 19	125	80	27	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
497-OO	下層遺構土坑 20	60	52	38	なし	不明
498-OO	下層遺構土坑 21	130	91	44	弥生土器	弥生中期
499-OO	下層遺構土坑 22	180	96	44	弥生土器	弥生中期
500-OO	下層遺構土坑 23	66	60	47	なし	不明
501-OO	下層遺構土坑 24	56	48	31	弥生土器	弥生中期
502-OO	下層遺構土坑 25	47	43	41	なし	不明
503-OO	下層遺構土坑 26	103	72	35	なし	不明
504-OO	下層遺構土坑 27	97	81	54	弥生土器・サヌカイト	弥生中期
505-OO	下層遺構土坑 28	74	58	41	なし	不明
506-OO	下層遺構土坑 29	102	60	28	なし	不明
507-OO	下層遺構土坑 30	124	108	40	弥生土器	弥生中期
508-OO	下層遺構土坑 31	56	50	35	なし	不明
509-OO	下層遺構土坑 32	58	57	32	なし	不明
510-OO	下層遺構土坑 33	104	71	38	なし	不明
511-OO	下層遺構土坑 34	133	108	54	弥生土器	弥生中期
512-OO	下層遺構土坑 35	120	48	40	弥生土器	弥生中期
513-OO	下層遺構土坑 36	62	53	56	なし	不明
514-OO	下層遺構土坑 37	120	100	40	弥生土器	弥生中期
515-OO	下層遺構土坑 38	86	52	32	弥生土器	弥生中期
516-OO	下層遺構土坑 39	77	64	30	弥生土器	弥生中期
517-OO	下層遺構土坑 40	100	40	32	弥生土器	弥生中期
518-OP	下層遺構ピット 1	41	26	26	なし(上層遺構)	不明
519-OP	下層遺構ピット 2	51	46	40	なし	不明
520-OP	下層遺構ピット 3	43	40	32	なし	不明
521-OP	下層遺構ピット 4	56	48	39	なし	不明
522-OP	下層遺構ピット 5	65	56	33	なし	不明
523-OP	下層遺構ピット 6	30	28	27	なし	不明
524-OP	下層遺構ピット 7	27	25	67	なし	不明
525-OP	下層遺構ピット 8	46	44	23	なし	不明
526-OP	下層遺構ピット 9	64	58	35	弥生土器	弥生中期
527-OP	下層遺構ピット 10	36	31	28	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
528-OP	下層遺構ピット11	35	35	37	なし	不明
529-OP	下層遺構ピット12	36	34	23	なし	不明
530-OP	下層遺構ピット13	33	32	39	なし	不明
531-OP	下層遺構ピット14	52	52	36	なし	不明
532-OP	下層遺構ピット15	45	44	37	なし	不明
533-OP	下層遺構ピット16	26	24	40	弥生土器	弥生中期
534-OP	下層遺構ピット17	64	42	51	弥生土器・須恵器(上層遺構)	奈良後期
535-OP	下層遺構ピット18	54	42	74	なし(上層遺構)	不明
536-OP	下層遺構ピット19	48	42	19	弥生土器	弥生中期
537-OP	下層遺構ピット20	72	58	89	なし	不明
538-OP	下層遺構ピット21	39	38	59	なし	不明
539-OP	下層遺構ピット22	54	50	21	弥生土器・須恵器	古墳中期
540-OP	下層遺構ピット23	43	35	46	なし	不明
541-OP	下層遺構ピット24	34	33	88	なし	不明
542-OP	下層遺構ピット25	61	52	15	なし(上層遺構)	不明
543-OP	下層遺構ピット26	54	47	64	なし	不明
544-OP	下層遺構ピット27	37	33	25	なし	不明
545-OP	下層遺構ピット28	54	43	52	なし	不明
546-OP	下層遺構ピット29	46	27	46	なし	不明
547-OP	下層遺構ピット30	33	31	60	なし	不明
548-OP	下層遺構ピット31	72	50	56	なし	不明
549-OP	下層遺構ピット32	25	24	54	なし	不明
550-OP	下層遺構ピット33	58	50	54	なし	不明
551-OP	下層遺構ピット34	38	36	44	なし	不明
552-OP	下層遺構ピット35	25	25	10	なし	不明
553-OP	下層遺構ピット36	44	42	60	なし	不明
554-OP	下層遺構ピット37	80	60	60	なし	不明
555-OP	下層遺構ピット38	29	27	52	なし	不明
556-OP	下層遺構ピット39	39	36	38	弥生土器	弥生中期
557-OP	下層遺構ピット40	28	26	43	なし	不明
558-OP	下層遺構ピット41	46	41	46	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	出土遺物	時期
559-OP	下層遺構ピット42	60	58	32	弥生土器	弥生中期
560-OP	下層遺構ピット43	24	24	35	弥生土器	弥生中期
561-OP	下層遺構ピット44	44	41	35	弥生土器(上層遺構)	弥生中期
562-OP	下層遺構ピット45	56	42	34	弥生土器(上層遺構)	弥生中期
563-OP	下層遺構ピット46	44	30	52	弥生土器	弥生中期
564-OP	下層遺構ピット47	32	30	26	弥生土器	弥生中期
565-OP	下層遺構ピット48	26	23	40	弥生土器	弥生中期
566-OP	下層遺構ピット49	56	38	23	弥生土器	弥生中期
567-OP	下層遺構ピット50	24	24	33	弥生土器	弥生中期
568-OP	下層遺構ピット51	52	47	31	弥生土器	弥生中期
569-OP	下層遺構ピット52	28	26	26	弥生土器	弥生中期
570-OP	下層遺構ピット53	32	32	45	弥生土器	弥生中期
571-OP	下層遺構ピット54	45	41	29	なし	不明
572-OP	下層遺構ピット55	46	38	20	弥生土器	弥生中期
573-OO	西調査区土坑1	63	55	35	なし	不明
574-OO	西調査区土坑2	55	47	32	なし	不明
575-OO	西調査区土坑3	120	65	30	弥生土器	弥生中期
576-OO	西調査区土坑4	81	62	36	なし	不明
577-OO	西調査区土坑5	82	33	24	なし	不明
578-OO	西調査区土坑6	100	87	17	なし	不明
579-OO	西調査区土坑7	67	67	19	なし	不明
580-OO	西調査区土坑8	87	80	22	なし	不明
581-OO	西調査区土坑9	80	80	21	なし	不明
582-OO	西調査区土坑10	72	65	23	なし	不明
583-OO	西調査区土坑11	186	130	17	なし	不明
584-OO	西調査区土坑12	93	66	16	なし	不明
585-OP	西調査区ピット1	48	43	26	なし	不明
586-OP	西調査区ピット2	28	26	26	なし	不明
587-OP	西調査区ピット3	27	25	32	なし	不明
588-OP	西調査区ピット4	32	31	24	なし	不明
589-OP	西調査区ピット5	44	43	20	なし	不明

遺構番号	遺構名	長さ(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	出土遺物	時期
590-OP	西調査区ピット6	50	47	23	なし	不明
591-OP	西調査区ピット7	38	37	15	なし	不明
592-OP	西調査区ピット8	48	46	28	なし	不明
593-OP	西調査区ピット9	57	53	40	なし	不明

第3表 胎土分析用土器片観察表

番号	器種名	図版番号	特徴	色調
1	蓋(無文)	図版140a-1	天井部は強いナデ。	内外面・断面、共に灰褐色。
2	タ	タ 2	タ	タ
3	タ	タ 3	天井部が平たく、重か。	灰茶色。断面中央は灰色のサンド。
4	タ	タ 4	天井部は強いナデ。	内外面・断面、共に灰褐色。
5	タ	タ 5	天井部は静止ヘラ削り。	内外面・断面、共に灰白色。
6	蓋(劍突文)	タ 6	櫛摺直線文。生焼け。	内外面は灰白色。断面中央は橙灰色。
7	タ	タ 7	櫛摺劍突文。	内外面は灰褐色。断面はセピア色。
8	タ	タ 8	櫛摺劍突文と沈線と櫛摺劍突文。	内外面は灰青色。断面はセピア色。白色粘土の筋が少鼠走る。
9	タ	タ 9	タ	内外面は灰青色。断面はセピア色。白色粘土の筋が走る。
10	タ	タ 10	沈線と櫛摺劍突文と沈線と櫛摺劍突文。	内外面は暗灰青色。断面は薄黄色。白色粘土の筋が走る。
11	無蓋高杯	タ 11	口縁渦部内面に凹線。	内外面は灰褐色。断面中央はセピア色。
12	タ	タ 12	タ	内外面・断面、共に暗灰褐色。
13	タ	タ 13	分厚い。ザラザラ。	内外面、灰褐色。断面、灰白色。
14	タ	タ 14	内外面ともナデ。	内外面・断面、共に灰褐色。
15	タ	タ 15	杯部外面部下半部にカギ目。	内外面・断面、共に灰褐色。黒色の炭素粒、多数含む。
16	タ	タ 16	端部は丸く終る。	外面、暗灰青色。内面、灰青色。断面、セピア色。
17	タ	タ 17	端部は曲を持つ。	内外面・断面、共に暗灰褐色。
18	タ	図版140b-1	端部は断面一角の突帯。透かしは三角形?	タ
19	タ	タ 2	端部に凹窓を1本施し、断面三角の突帯があるように見える。	タ
20	タ	タ 3	端部に曲を持つ。	内外面は茶灰色。断面は暗灰褐色。
21	蝶	タ 4	頭部に櫛摺波状文。内面に焼き灰が多い数付着。	外面、黒色。内面、灰茶色。断面、薄紫色。白色粘土の粒、多数含む。
22	タ	タ 5	頭部に櫛摺波状文。自然粘。内外面に付着。	内外面、茶灰色。断面、暗灰褐色。細砂、多数含む。
23	タ	タ 6	無文。	内外面・断面、共に暗灰褐色。
24	タ	タ 7	内面に自然粘。	外面、暗灰青色。内面、灰茶色。断面、小豆色。白色粘土の粒、包含。
25	タ	タ 8	外面に自然粘。	内外面・断面、共にクリーム色。気泡の粒、多い。
26	タ	タ 9	外面、灰かぶり。	外面、灰白色。内面、灰青色。断面、薄い小豆色。白色粘土の粒、多数あり。
27	タ	タ 10	内面、ナデ。	外面、黒色。内面、灰青色。断面、セピア色。
28	タ	タ 11	内面、ナデ。外面に指紋。	外面、暗灰黑色。内面、灰青色。断面、セピア色。
29	タ	タ 12	内外面、ナデ。	内外面、灰褐色。断面中央のみ茶色のサンド。
30	タ	タ 13	内面、手づくねの痕跡。	内外面・断面、共に汚い灰白色。
31	樽形甕	タ 14	沈線と櫛摺波状文と沈線。	外面、暗灰褐色。内面、灰褐色。断面中央のみ薄紫色。
32	タ	タ 15	櫛摺波状文と沈線2本と櫛摺波状文。	内外面、暗灰青色。断面、チヨコレート色。
33	タ	図版141a-1	外面に自然粘。	内外面、暗墨灰色。断面、暗灰褐色。すき間、細い炭素粒、多数あり。
34	タ	タ 2	タ	外面、暗灰褐色。内面、灰褐色。断面は灰白色と暗茶色。

番号	器種名	図版番号	特徴	色調
35	樽形瓶	図版141a-3	基部。	内外面・断面、共に暗茶灰色。
36	鉢	〃 4	外面に菱形格子目印き。	内外面・断面、共に灰白色。
37	〃	〃 5	外面に沈痕、横方向に1本。	内外面・断面、共に汚い灰白色。
38	〃	〃 6	外面に格子目印き。	内外面・暗灰色。断面、汚い灰色。
39	〃	〃 7	外面に凹線1本。	外面、暗灰色。内面、薄緑灰色。断面、薄紫色。白色粘土の筋あり。
40	〃	〃 8	有蓋の台付鉢口縁部片。外面に突唇と凹線1本。生焼け。	内外面、灰黄色。断面中央は褐色。
41	ココブ	〃 9	体部外面に櫛摺波状文。	内外面、共に暗灰色。断面中央のみ、薄紫色。白色粘土の筋あり。
42	〃	〃 10	体部外面に櫛摺波状文を2段に施す。	内外面、暗灰色。断面中央のみ、暗黒色。
43	〃	〃 11	体部外面に櫛摺波状文。	内外面・断面、共に暗灰色。
44	〃	〃 12	〃	内外面・断面、共に灰白色。
45	〃	〃 13	体部外面に櫛摺波状文を施した上に懸垂状文。	外面、灰色。内面、黒灰色。断面中央のみ、薄紫色。
46	〃	図版141b-1	体部外面に櫛摺波状文。	外面、黒色。内面、暗灰色。断面、セピア色。白色粘土筋、多数包含。
47	〃	〃 2	底部破片。	外面、暗灰色。内面、灰茶色。断面中央のみ、薄紫色。
48	〃	〃 3	体部外面に櫛摺波状文を2段に施す。	外面、暗灰色。内面、灰色。断面、汚いこげ茶色。
49	〃	〃 4	体部外面に段1条。	外面、暗灰青色。内面、自然釉。断面、灰茶色。小石も含み、気泡多數。粗粒の粘土。
50	〃	〃 5	〃	外面、暗灰色。内面、灰青色。断面、灰茶色。内面1層のみセピア色。
51	台付有蓋壺	〃 6	外面に櫛摺波状文。	外面、暗灰色。内面、灰色。断面、薄小豆色。
52	壺	〃 7	〃	内外面、暗灰青色。断面、部分的にセピア色。白色粘土も程、筋となり多数包含。
53	〃	〃 8	外面に櫛摺波状文。口縁端部に凹線1本。	内外面・断面、共に灰白色。
54	二重口縁壺	〃 9	段間に凹線1本。	内外面、灰色。断面、黄灰色。
55	壺	〃 10	外面に自然釉。	外面、暗灰黑色。内面、灰色。断面、汚い薄小豆色。白色粘土の筋や筋、多数認る。
56	〃	〃 11	短頸壺。	内外面・断面共に灰茶色。
57	〃	〃 12	平底の底部断片。外面縦方向にヘラ跡。	外面、白と茶と斑。内面、暗灰色。断面中央は茶色。
58	台付有蓋壺	〃 13	外面カギ目。	外面自然釉と暗灰绿色。内面、灰色。断面、薄い灰紫色。
59	壺	〃 14	外面少テ。	内外面、暗茶色。断面中央のみ茶色。
60	〃	〃 15	外面へラ跡。	外面、灰色。内面、暗灰色。断面、灰绿色。部分的に茶色。
61	器台	図版142a-1	外面に段が2本と櫛摺波状文が1本。生焼け。	内外面・断面共に黄土色。赤カツラ維多數含有。
62	〃	〃 2	外面に櫛摺波状文が2本。	外面、暗灰黑色。内面、自然釉のため暗綠色。断面内に暗緑小豆色。気泡多數。
63	〃	〃 3	外面に櫛摺粗織文。	外面・断面、灰色。内面、灰白色。
64	〃	〃 4	鉢形器台の底部の破片。	内外面、暗灰色。断面中央のみ濃い褐色。
65	〃	〃 5	脚部片。端部に突唇1条。	外底、自然釉のため黒緑色。内面、灰色。断面、汚い小豆色。白色粘土の筋、前認る。
66	〃	〃 6	脚部片。長方形透かし。	外面、自然釉のため黒緑色。内面、暗灰色。断面、小豆色。白色粘土の筋、気泡多數あり。
67	〃	〃 7	脚部片。長方形透かし。櫛摺波状文2段。	内外面、暗灰色。断面、中央のみが濃い小豆色。白色粘土の筋、筋もある。
68	〃	〃 8	脚部片。長方形、透かし。櫛摺波状文。段が2段。	内外面・断面共に暗灰色。

番号	器種名	図版番号	特徴	色調
69	器合	図版142a-g	脚部片。其方形透かし。櫛描波状文が3段。段が2段。	外面共、暗灰色。断面中央のみ濃い小豆色。
70	#	# 10	脚部片。脚部に小突帯が1条。外側に櫛描波状文。	外面、灰褐色。内面、暗灰褐色。白色粘土の筋が入る。断面、少い紫色。
71	有蓋大鉢	# 11	内傾する口縁部片。茎附付着。	外面、暗灰色。内面、灰色。断面中央のみ部分的に少い紫色。
72	有蓋高杯	# 12	外面に櫛描波状文。	外面、黒灰色。内面、灰色。断面、灰白色。
73	土師器瓶	# 13	外面に粗い菱形叩き目。	外面、黒色。内面・断面、茶灰色。
74	蓋	# 14	外面に櫛描波状文。	外面、灰色。内面、暗灰色。断面中央が濃い小豆色。白色粘土の筋あり。
75	粗製甕	# 15	外面に菱形叩き目。	外面、暗茶褐色。内面・断面、灰色。白色の石英粉多量含有。上部蓋みたいため底面。
76	大型甕	図版142b-1	口縁端面下に深い凹線1本。	外面、暗灰色。内面、灰色。断面中央のみ濃い小豆色。
77	#	# 2	#	外面、黒灰色。内面、暗い小豆色。断面、濃い小豆色。白色粘土の筋あり。
78	#	# 3	口縁端部下方に断面三角の小突帯1条	外面、暗灰褐色。内面、灰褐色。断面中央のみ薄い小豆色。
79	#	# 4	外面に格子目印き。内面、スリ消しナデ。	外面、暗青灰色。内面、暗い小豆色。断面、濃い小豆色。筋粒多い。
80	#	# 5	#	外面、暗灰褐色。内面・断面、灰色。白色粘土の筋入る。
81	#	# 6	外面に粗い格子目印き。内面、削毛目。	外面、黑色。内面、暗灰色。断面中央のみ小豆色。白色粘土の筋が多數多く入る。
82	#	# 7	外面に格子目印き。内面、スリ消しナデ。	外面、自然釉のため暗灰褐色。内面、暗灰色。断面、小豆色。白色粘土の筋入る。
83	#	# 8	外面に菱形叩き目。内面、スリ消しナデ。	外面、暗灰褐色。内面、暗灰褐色。断面、小豆色。白色粘土の筋、多數入る。
84	#	# 9	外面に自然釉。内面浅く青苔波が残る。	外面、暗灰褐色。内面、暗灰色。断面、濃い小豆色。白色粘土の筋入り、細粒も多い。
85	#	# 10	外面に菱形叩き目。内面はスリ消しナデ。	外面、暗青灰色。内面、灰白色。断面内側3分の2が小豆色。白色粘土の筋多數入る。
86	中型甕	図版143a-1	口縁端部した方に小突帯1条。	外面、暗灰褐色。内面、暗青灰色。断面、汚い灰褐色。白色粘土の筋がぐねぐね入る。
87	#	# 2	口縁端部が外に張り出す。	外面、暗灰褐色。内面・断面、灰褐色。気泡のすき間多い。白色粘土の筋も多數入る。
88	#	# 3	口縁端部に凹線が1本。	外面、暗灰褐色。内面、暗灰褐色。断面、濃い小豆色。白色粘土の筋入り。細粒も多い。
89	#	# 4	#	外面、暗灰褐色。内面、暗灰褐色。断面、小豆色。白色粘土の固まりや筋が多數入る。
90	#	# 5	外面に薄く格子目印き。内面、浅い青苔波。	外面、暗灰褐色。内面、暗灰色。断面中央のみ濃い小豆色。
91	#	# 6	外面に平行印き。内面に浅い青苔波。	外面、暗灰褐色。内面・断面、灰色。
92	#	# 7	外面に浅く格子目印き。内面、スリ消しナデ。	外面、汚い暗灰色。内面、暗灰褐色。断面、セピア色。小さな砂粒多い。
93	#	# 8	外面に粗い格子目印き。内面はナデ。	外面、暗灰色の底。内面、暗灰褐色。断面、こげ茶色。
94	#	# 9	外面に平行印き。内面、ナデ。	内外面、灰色。断面、部分的に小豆色。白色粘土の固まり、多數含む。
95	#	# 10	外面に粗い格子目印き。内面、ナデ。	内外面、灰褐色。断面は灰黄褐色。ごく小さな気泡多い。
96	つめ具	図版143b-1	整体部片を軸用。内面に浅く青苔波。	外面、小豆色。内面、暗灰黑色。断面、不明。
97	#	# 2	整体部片を軸用。外面に格子目印き。内面はナデ。	内外面、暗灰褐色。断面はこげ茶色。
98	#	# 3	整体部片を軸用。外面に墨筋が一面に付着。内面すべてはじけてしまっている。	外面、暗灰褐色。内面、暗灰褐色。断面、薄い小豆色。気泡多い。
99	#	# 4	整体部片を軸用。外面に菱形叩き目。内面は一面に細砂付着。	内外面、暗灰褐色。断面、二度焼きのため暗灰黑色。気泡多い。
100	#	# 5	外面自然釉。内面に青苔波。	外面、灰褐色。内面、黒灰色。断面、小豆色。白色粘土の筋多數。

報告書抄録

ふりがな	野々井西遺跡 オニイエシイセキ						
書名	野々井西遺跡・ON 231号塗跡						
副書名	近畿自動車道松原すさみ線建設工事に伴う発掘調査報告書						
巻次							
シリーズ名	(財)大阪府埋蔵文化財協会調査報告書						
シリーズ番号	第86輯						
編著者名	西口陽一						
編集機関	財團法人 大阪府埋蔵文化財協会						
所在地	〒540 大阪市中央区谷町2丁目2番20号大手前ウサミビル5F 06-942-3885						
発行年月日	1994年5月31日						
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯 遺跡番号	東經	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
野々井西	大阪府堺市堺木	27201		34° 29' 30" 135° 28' 25"	1992.8 1992.12	6,800 m ²	道路建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
野々井西	集落 塗	弥生 (中期～後期) 古墳(中期)	堅穴住居 溝 土坑 須恵器塗	3 13 1	弥生土器 石器 銅鐸形土製品 初期須恵器	遺跡名称変更 旧名承 狐池南遺跡	

(財)大阪府埋蔵文化財協会調査報告書 第86輯

野々井西遺跡・ON 231号窯跡

近畿自動車道松原さきみ線建設工事に伴う発掘調査報告書

平成6年5月31日発行

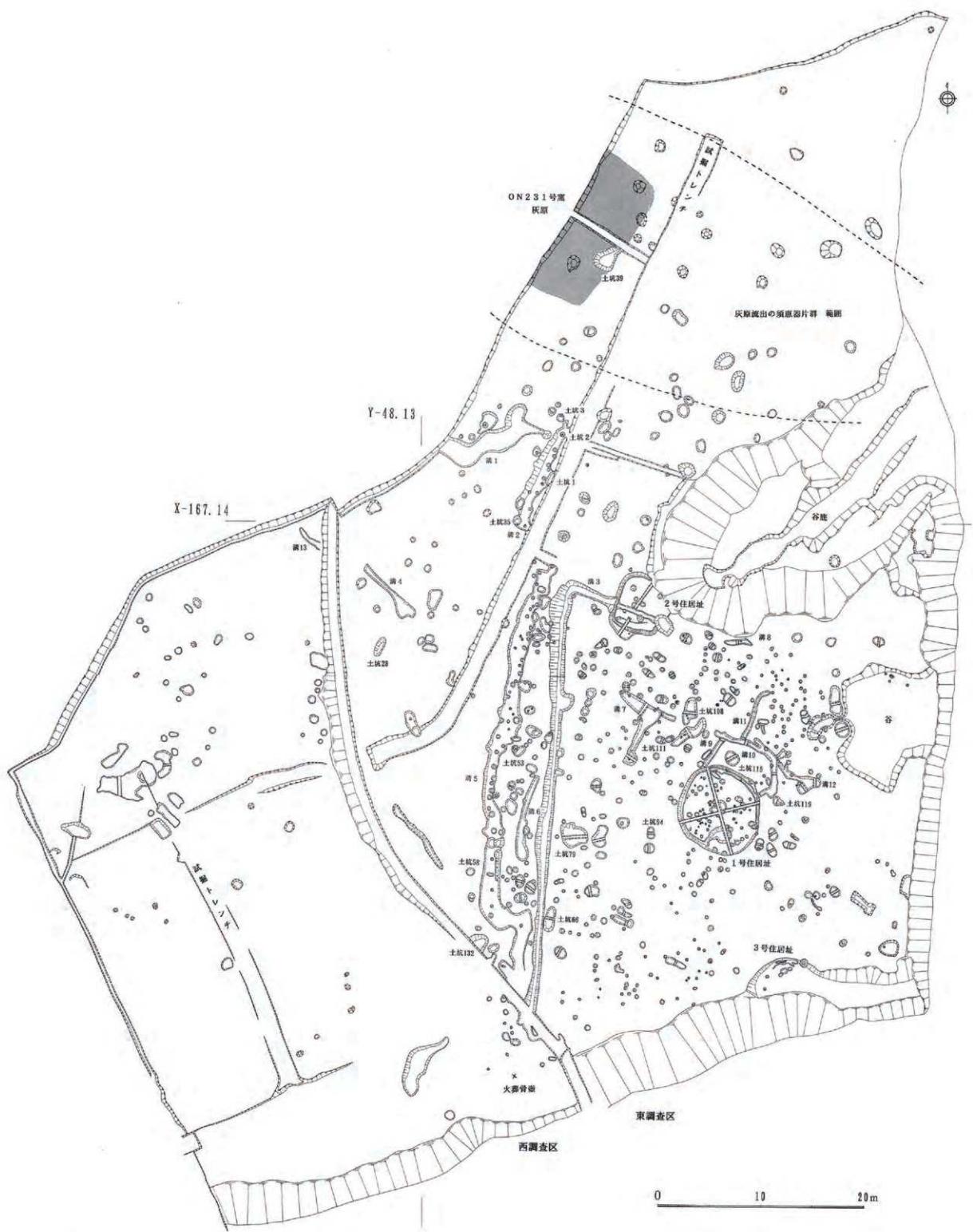
編集・発行 大阪府教育委員会

財団法人 大阪府埋蔵文化財協会

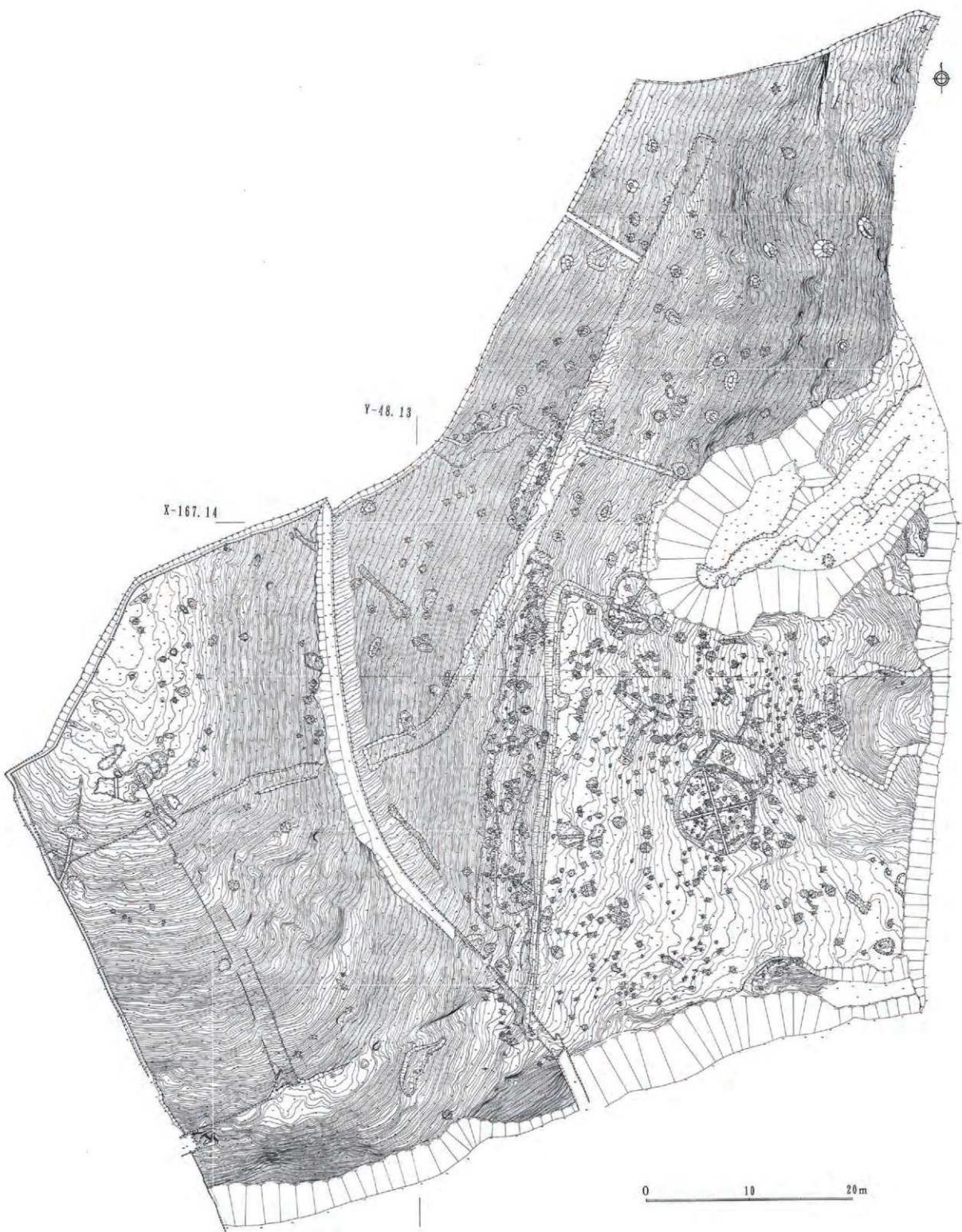
大阪市中央区谷町2丁目2番39号 大手前ウサイビル

TEL 06-942-3885

印 刷 鳴じんのう



付図1 野々井西遺跡遺構図



付図2 野々井西遺跡遺構平面図

